

**SONY**

Remote  
Camera  
Tool

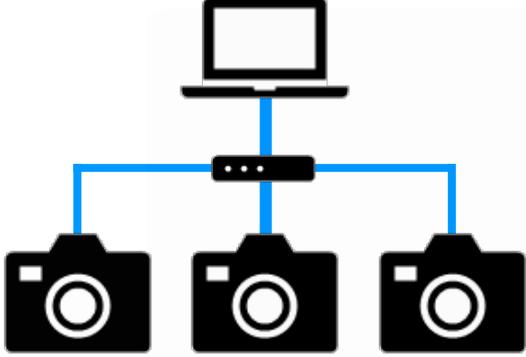
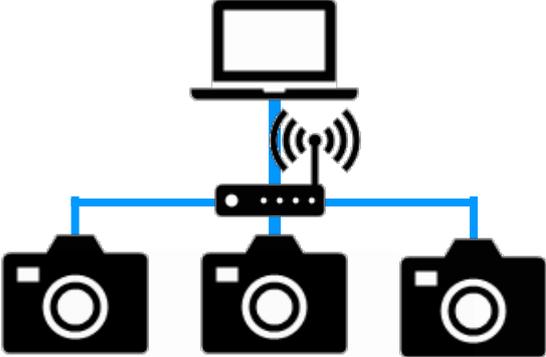
# Remote Camera Tool セットアップガイド

※本資料に記載された情報は ILCE-1 Ver.1.0 と Remote Camera Tool 2.3.00 の組み合わせ限定になります。

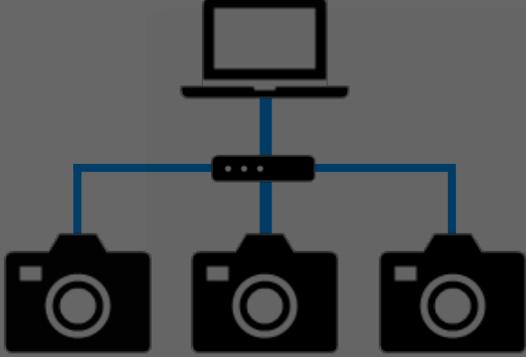
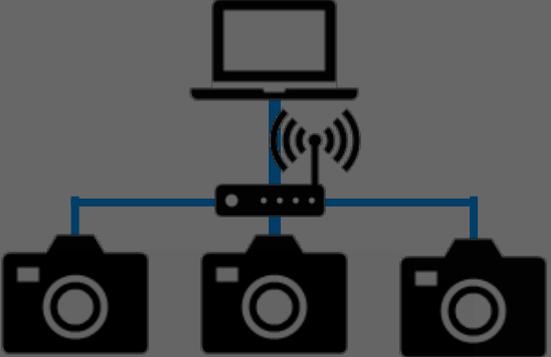
# 目次

- ★ 環境トポロジー一覧
- 1. カメラ⇔PC直接接続
- 2. 複数台カメラ⇔ネットワークハブ⇔PC接続
- 3. 複数台カメラ⇔ネットワークルーター⇔PC接続
- 4. FTP設定
- 5. 固定IPアドレスを使う場合の設定

## 環境トポロジー一覧

|          | #1 カメラ⇔PC直接接続   | #2 複数台カメラ⇔ネットワークハブ⇔PC接続   | #3 複数台カメラ⇔ルーター⇔PC接続   |
|----------|---|---|---|
| 概略図      |  |  |  |
| 画像保存先    | PC  | PC/FTPサーバー  | PC/FTPサーバー  |
| IPアドレス   | 固定/オート  | 固定/オート  | 固定/DHCP   |
| 転送形式     | 有線LAN   | 有線LAN   | 有線LAN   |
| 撮影中の転送   | 可   | 可   | 可   |
| 転送ファイル形式 | RAW/JPEG  | RAW/JPEG  | RAW/JPEG  |
| 転送時の画像編集 |   |   |   |
| 転送速度     |   |   |   |
| 画像選択     |   |   |   |
| メリット     |   |   |   |
| デメリット    |   |   |   |
| ユースケース   |   |   |   |

# Step by Step Guide #1: カメラ⇔PC直接接続(パターン1)

|          | #1 カメラ⇔PC直接接続   | #2 複数台カメラ⇔ネットワークハブ⇔PC接続   | #3 複数台カメラ⇔ルーター⇔PC接続   |
|----------|---|---|---|
| 概略図      |  |  |  |
| 画像保存先    | PC  | PC/FTPサーバー  | PC/FTPサーバー  |
| IPアドレス   | 固定/オート  | 固定/オート  | 固定/DHCP   |
| 転送形式     | 有線LAN   | 有線LAN   | 有線LAN   |
| 撮影中の転送   | 可   | 可   | 可   |
| 転送ファイル形式 | RAW/JPEG  | RAW/JPEG  | RAW/JPEG  |
| 転送時の画像編集 |   |   |   |
| 転送速度     |   |   |   |
| 画像選択     |   |   |   |
| メリット     |   |   |   |
| デメリット    |   |   |   |
| ユースケース   |   |   |   |

# Step by Step Guide #1: カメラ⇔PC直接続

## Step by Step Guide 一覧

### □ 準備1: 事前に用意するもの

- Remote Camera Tool に対応しているカメラ
- Ethernetケーブル
- Remote Camera Tool がインストールされているPC

### □ 準備2: PCの設定

- Wi-Fi含め他のネットワークに接続した場合、予め切断しておく
- PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動していた場合、予め終了しておく

### □ 準備3: カメラのIPアドレス設定

- カメラの[MENU]ボタンより、[ネットワーク]→[有線LAN]→[IPアドレス設定]を選択します。
- [IPアドレス設定] が選択可能な場合、[オート]に設定します。

↓ [IPアドレス設定]の文字色がグレーアウトしている場合、  
以下のことを確認する。

- [IPアドレス設定]を選択し、[どのメニュー項目が『入』になっているので阻害されているか]を確認する
- [入]になっているメニュー項目を[切]にしておく
- [IPアドレス設定]を[オート]にする

### □ 準備4: カメラのPCリモート(有線LAN)ON

- カメラの[MENU]ボタンより、[ネットワーク]→[転送/リモート]→[PCリモート機能]より、[PCリモート]を[入]に設定しておく
- [PCリモート接続方式]を[有線LAN]に設定する

↓ [PCリモート]設定の文字色がグレーの場合、  
以下のことを確認する。

- [PCリモート]を選択し、[どのメニュー項目が『入』になっているので阻害されているか]を確認する
- [入]になっているメニュー項目を[切]にしておく
- [PCリモート]を[入]にする

# Step by Step Guide #1: カメラ⇔PC直接続

## Step by Step Guide 一覧

### □ 手順1: カメラとPCをEthernetケーブルで接続する

※カメラがネットワークを認識するまで30秒～1分程度かかります。

- ライブビューを表示し、**LAN** アイコンの文字色が白になっていることを確認する。

↓ 30秒以上経過してもライブビューの **LAN** アイコンが  
グレーのままの場合、以下のことを確認する。

- PCがWi-Fiを含めた他のネットワークに接続していないか
- PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動されていないか
- Ethernet⇔USB変換アダプタは正常に接続されているか
- Ethernetケーブルは正常に接続されているか
- カメラのEthernet端子は正常に機能しているか
  - Pingが通るか

### □ 手順2: Remote Camera Toolを起動する

- デバイス選択ウィンドウが表示されることを確認する

↓ デバイス選択ウィンドウが表示されない場合、  
以下のことを確認する。

- OSが最新のバージョンにアップデートされているか

# Step by Step Guide #1: カメラ⇔PC直接接続

## Step by Step Guide 一覧

### □ 手順3: デバイス選択ウィンドウの[Refresh]ボタンを押下する

□ カメラ一覧に接続しているカメラの情報が表示されていることを確認する

↓ [Refresh]ボタンを押下してもカメラの情報が表示されない場合、  
以下のことを確認する。

- PCがWi-Fiを含めた他のネットワークに接続していないか
- PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動されていないか
- Ethernet⇔USB変換アダプタは正常に接続されているか
- Ethernetケーブルは正常に接続されているか
- カメラのEthernet端子は正常に機能しているか
- カメラの[MENU]→[ネットワーク]→[有線LAN]→[有線LAN情報表示]を開き、IPアドレスが表示されているか
- デバイス選択ウィンドウのIPアドレス入力欄にカメラのIPアドレスを入力し、[IP Connect]を押下する
- カメラ一覧に接続しているカメラの情報が表示されていることを確認する

### □ 手順4: 接続したいカメラの[Camera Name]欄をダブルクリックする

□ カメラ制御ウィンドウが表示され、ライブビューや機種情報が表示される。

## 準備1: 事前に用意しておくもの

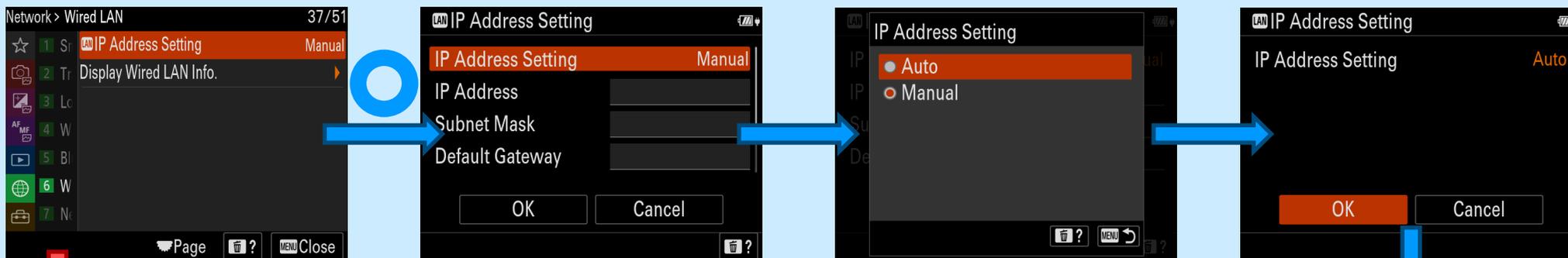
- Remote Camera Toolに対応しているカメラ
- Ethernetケーブル
  - お使いのPCにEthernetポートが無い場合、  
市販のUSB to Ethernet 変換アダプターが必要になります。
- Remote Camera ToolがインストールされたPC

## 準備2:PCの設定

1. Wi-Fi含め他のネットワークに接続した場合、予め切断しておきます。
2. PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動していた場合、予め終了しておきます。

# 準備3:カメラのIPアドレス設定

カメラの[MENU]ボタンより、[ネットワーク]→[有線LAN]→[IPアドレス設定]を選択します。  
[IPアドレス設定] が選択可能な場合、[オート]に設定します。



**✖** [IPアドレス設定]の文字色がグレーアウトしている場合



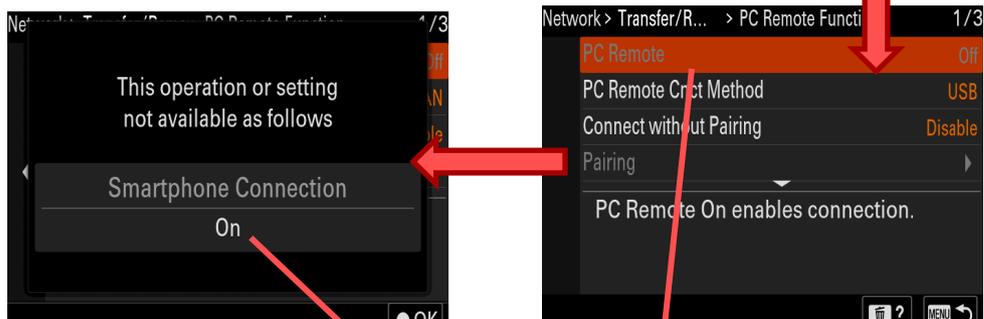
[IPアドレス設定]を選択すると、  
[どのメニュー項目が『入』になっているので阻害されているか]が表示されます。

# 準備4:カメラのPCリモート(有線LAN)ON

カメラの[MENU]ボタンより、[ネットワーク]→[転送/リモート]→[PCリモート機能]より、[PCリモート]を[入]に設定します。  
その後、[PCリモート接続方式]を[有線LAN]に設定します。



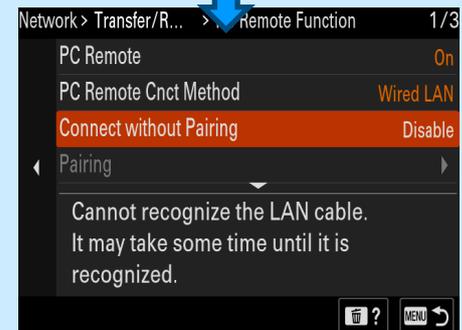
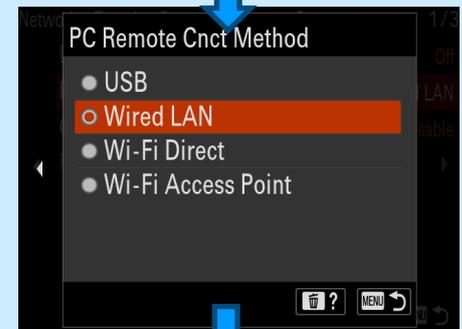
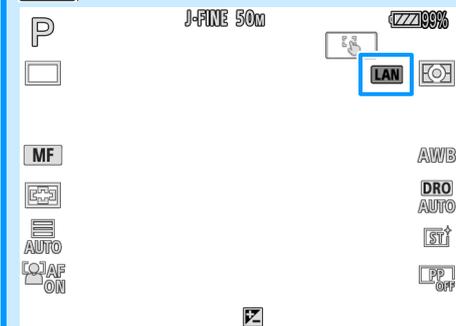
[PCリモート]設定の文字色がグレーアウトしている場合



[PCリモート]を選択すると、  
[どのメニュー項目が『入』になっているので阻害されているか]が表示されます。

[PCリモート]設定が[入]の場合、ライブビューにLANマークが表示されます。

ただし、この段階ではEthernetケーブルを接続・認識していないため、LANマークの色はグレーとなります。



# 手順1:カメラとPCをEthernetケーブルで接続します。



ライブビューを表示し、**LAN**マークの色が白の場合、カメラがネットワークを認識していることとなります。

※カメラがネットワークを認識するまで30秒程度かかります。

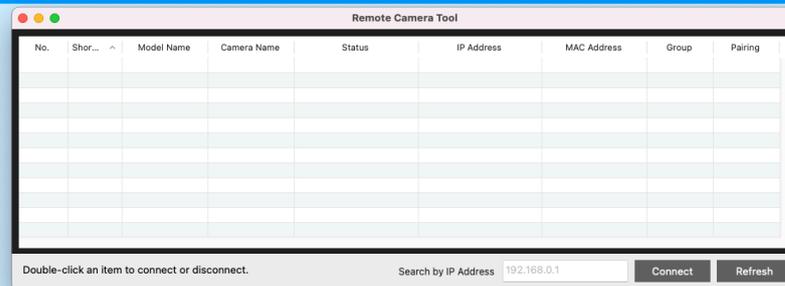
カメラ・PC双方のEthernetポートにケーブルを接続します。

30秒以上経過してもライブビューの**LAN**アイコンがグレーのままの場合

以下のことをご確認ください。

- PCがWi-Fiを含めた他のネットワークに接続していないか
- PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動されていないか
- Ethernet⇔USB変換アダプタは正常に接続されているか
- Ethernetケーブルは正常に接続されているか
- カメラのEthernet端子は正常に機能しているか
  - Pingが通るか

## 手順2: Remote Camera Toolを起動する



インストールされた[Remote Camera Tool]を起動します。

デバイス選択ウィンドウがデスクトップに表示されます。



デバイス選択ウィンドウが表示されない場合

以下のことをご確認ください。

- OSが最新のバージョンにアップデートされているか

# 手順3: デバイス選択ウィンドウ内の[Refresh]ボタンを押下する。



デバイス選択ウィンドウ内の[Refresh]を押下します。

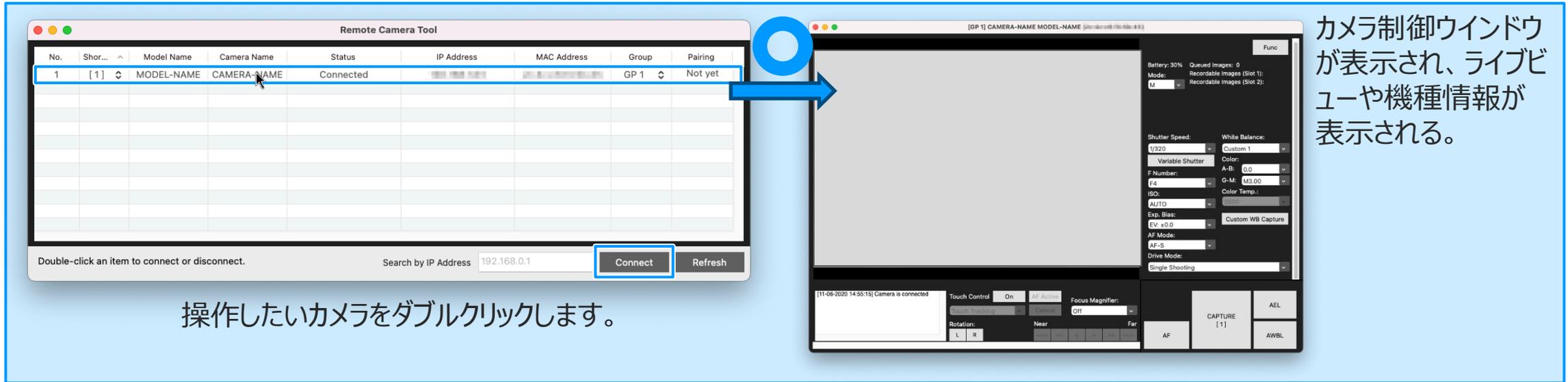
接続されているカメラの情報が一覧に反映されます。

✖ 接続されているカメラの情報が一覧に反映されない場合

以下のことをご確認ください。

- PCがWi-Fiを含めた他のネットワークに接続していないか
- PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動されていないか
- Ethernet⇔USB変換アダプタは正常に接続されているか
- Ethernetケーブルは正常に接続されているか
- カメラのEthernet端子は正常に機能しているか
- カメラの[MENU]→[ネットワーク]→[有線LAN]→[有線LAN情報表示]を開き、IPアドレスが表示されているか
- デバイス選択ウィンドウのIPアドレス入力欄にカメラのIPアドレスを入力し、[IP Connect]を押下する
- カメラ一覧に接続しているカメラの情報が表示されていることを確認する

# 手順4: 接続したいカメラ[Camera Name]をダブルクリックする

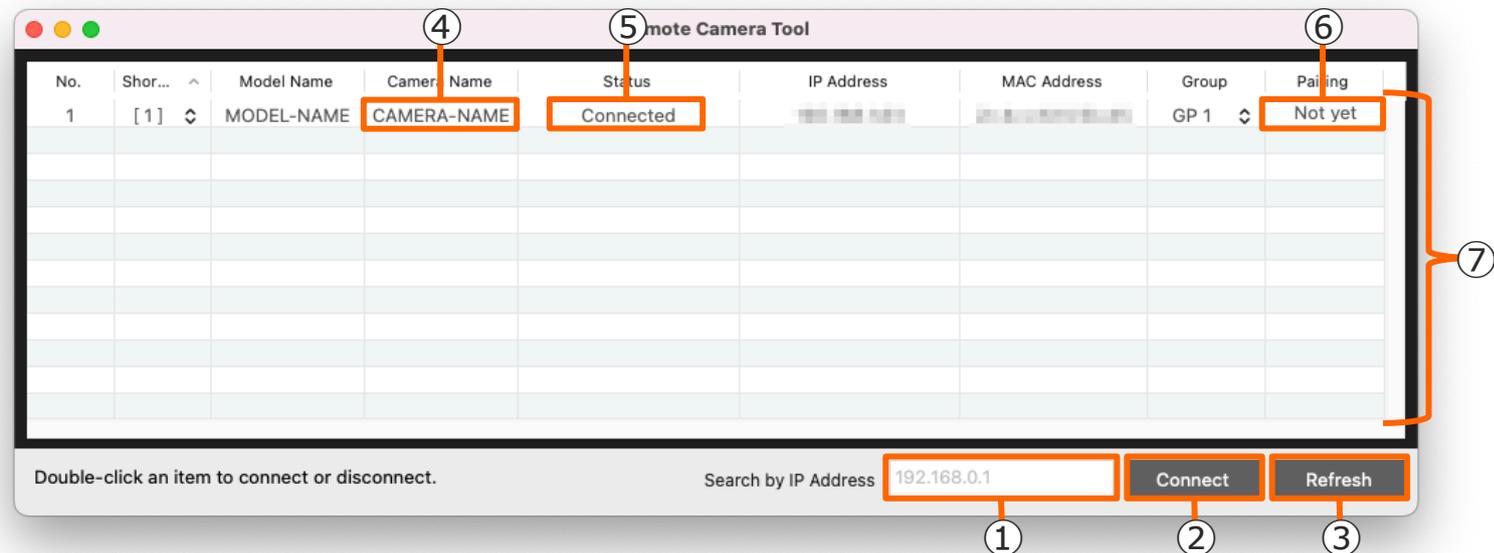


The image shows two screenshots from the Remote Camera Tool application. The left screenshot displays a table with columns for No., Shor..., Model Name, Camera Name, Status, IP Address, MAC Address, Group, and Pairing. The first row is highlighted, and a blue circle with an arrow points to the 'Camera Name' column. Below the table, there is a 'Connect' button highlighted with a blue box. The right screenshot shows the camera control interface with various settings like Shutter Speed, White Balance, F Number, ISO, and Drive Mode. A blue circle with an arrow points from the 'Camera Name' column in the first screenshot to the camera control window in the second screenshot.

操作したいカメラをダブルクリックします。

カメラ制御ウインドウが表示され、ライブビューや機種情報が表示される。

## ペアリングする



- ① IPアドレスの入力欄
- ② [Connect]ボタン  
もしカメラが表示されなければ、①にカメラのIPアドレスを入力後、②の[Connect] ボタンをクリックしてください。
- ③ [Refresh] ボタン
- ④ この画面の [Camera Name] で機器名称が変更できます。ここで変更した名称はRemote Camera Toolでは有効ですが、カメラの [機器名称変更] は変わりません。
- ⑤ カメラの状態を表します。connected: 接続中  
disconnected: 切断されています
- ⑥ Paring (ペアリング)  
Done : ペアリングが完了しています。ダブルクリックすると接続します。  
Not yet : ペアリングが未完了です。ダブルクリックするとペアリング画面に進みます (以下「ペアリング方法」参照)。  
- (ハイフン) : ペアリングは不要です。ダブルクリックすると接続します。
- ⑦ 接続されているカメラの表示

## ※カメラの切断方法

カメラを1台ずつ切断する場合は、「デバイス選択画面」で、選択されているカメラをダブルクリックします。すべてのカメラを切断する場合は、「カメラ操作画面」をクローズします。

# ペアリングする

## ペアリング方法

Remote Camera Tool Ver.2.0より、セキュリティ向上のため、ご使用前にカメラとのペアリング操作が必要になりました。ペアリング操作は初回のみ必要です。

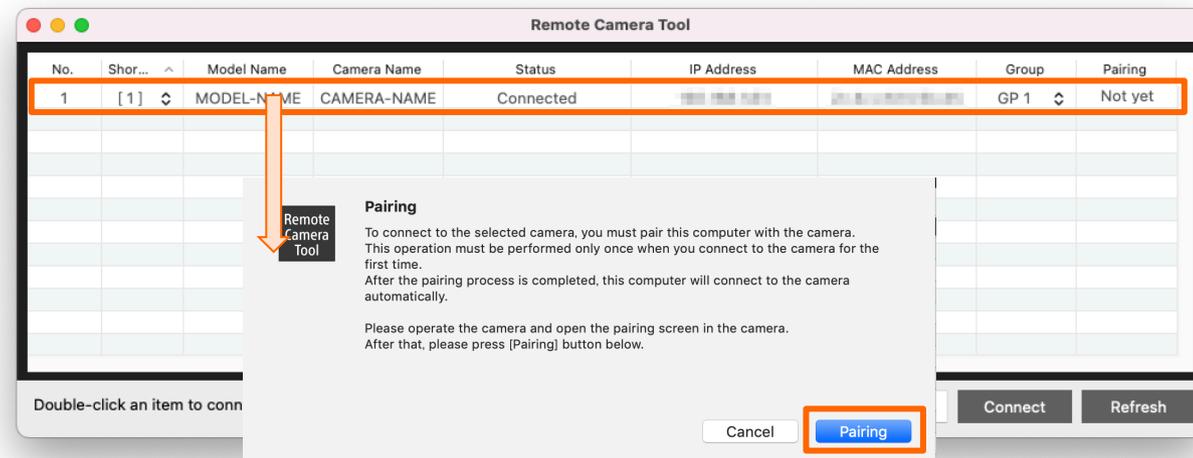
1.  Not Yetと表示されているデバイスをダブルクリックします。右の画面が表示されます
2.  [MENU]ボタンより、[ネットワーク]→[転送/リモート]→[PCリモート機能]→[ペアリング]選択で、ペアリング待ち受け画面を表示させる。
3.  [Pairing] を選択する。
4.  カメラのペアリング画面で [確認] を選択する。
5.  カメラ本体の電源スイッチをOFFにする。

OFFにするとペアリング情報がカメラに保存されます。次にONにするまでに10秒以上お待ちください。

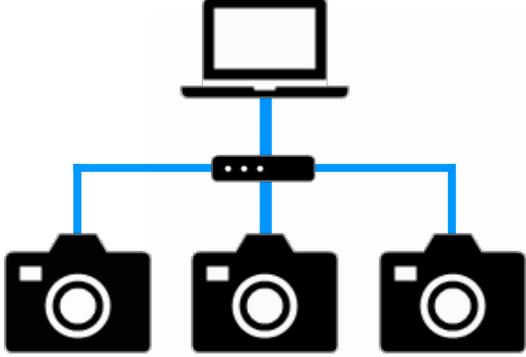
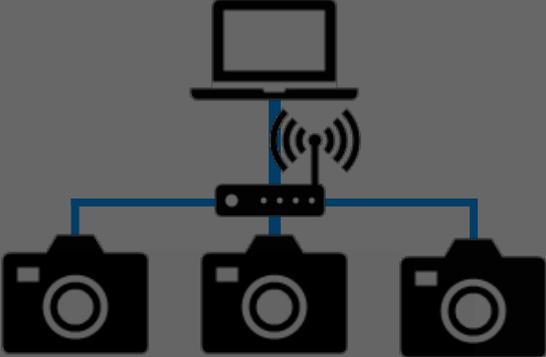
## カメラ操作画面を表示する

操作したいカメラをダブルクリックすると、「カメラ操作画面」が表示され、各種操作を行うことができます。

カメラ操作画面でのカメラの操作中は、カメラ上のボタンなどの操作はしないでください。



## Step by Step Guide #2: 複数台カメラ⇔ネットワークハブ⇔PC接続

|          | #1 カメラ⇔PC直接接続   | #2 複数台カメラ⇔ネットワークハブ⇔PC接続   | #3 複数台カメラ⇔ルーター⇔PC接続   |
|----------|---|---|---|
| 概略図      |  |  |  |
| 画像保存先    | PC  | PC/FTPサーバー  | PC/FTPサーバー  |
| IPアドレス   | オート/固定  | オート/固定  | DHCP/固定   |
| 転送形式     | 有線LAN   | 有線LAN   | 有線LAN   |
| 撮影中の転送   | 可   | 可   | 可   |
| 転送ファイル形式 | RAW/JPEG  | RAW/JPEG  | RAW/JPEG  |
| 転送時の画像編集 |   |   |   |
| 転送速度     |   |   |   |
| 画像選択     |   |   |   |
| メリット     |   |   |   |
| デメリット    |   |   |   |
| ユースケース   |   |   |   |

# Step by Step Guide #2: 複数台カメラ⇔ネットワークハブ⇔PC接続

## Step by Step Guide 一覧

### □ 準備1: 事前に用意するもの

- Remote Camera Tool に対応しているカメラ
- Ethernetケーブル
- Remote Camera Tool がインストールされているPC
- ネットワークハブ

### □ 準備2: PCの設定

- Wi-Fi含め他のネットワークに接続した場合、予め切断しておく
- PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動していた場合、予め終了しておく

### □ 準備3: カメラのIPアドレス設定

- カメラの[MENU]ボタンより、[ネットワーク]→[有線LAN]→[IPアドレス設定]を選択します。
- [IPアドレス設定] が選択可能な場合、[オート]に設定します。

↓ [IPアドレス設定]の文字色がグレーアウトしている場合、以下のことを確認する。

- [IPアドレス設定]を選択し、[どのメニュー項目が『入』になっているので阻害されているか]を確認する
- [入]になっているメニュー項目を[切]にしておく
- [IPアドレス設定]を[オート]にする

### □ 準備4: カメラのPCリモート(有線LAN)ON

- カメラの[MENU]ボタンより、[ネットワーク]→[転送/リモート]→[PCリモート機能]より、[PCリモート]を[入]に設定しておく
- [PCリモート接続方式]を[有線LAN]に設定する

↓ [PCリモート]設定の文字色がグレーの場合、以下のことを確認する。

- [PCリモート]を選択し、[どのメニュー項目が『入』になっているので阻害されているか]を確認する
- [入]になっているメニュー項目を[切]にしておく
- [PCリモート]を[入]にする

# Step by Step Guide #2: 複数台カメラ⇔ネットワークハブ⇔PC接続

## Step by Step Guide 一覧

### □ 手順1: カメラ、PC、ネットワークハブをEthernetケーブルで接続する

※カメラがネットワークを認識するまで30秒～1分程度かかります。

- ライブビューを表示し、**LAN** アイコンの文字色が白になっていることを確認する。

↓ 30秒以上経過してもライブビューの **LAN** アイコンが  
グレーのままの場合、以下のことを確認する。

- PC側の設定を確認します。
  - PCがWi-Fiを含めた他のネットワークに接続していないか
  - PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動されていないか
- 各Ethernetケーブルの状態を確認します。
  - Ethernetケーブルは正常に接続されているか
  - Ethernet⇔USB変換アダプタは正常に接続されているか
    - 使用するPCとネットワークハブを直接接続して  
アクセスランプが点灯/点滅するか
  - カメラのEthernet端子は正常に機能しているか
    - Pingが通るか

### □ 手順2: Remote Camera Toolを起動する

- デバイス選択ウィンドウが表示されることを確認する

↓ デバイス選択ウィンドウが表示されない場合、  
以下のことを確認する。

- OSが最新のバージョンにアップデートされているか

# Step by Step Guide #2: 複数台カメラ⇔ネットワークハブ⇔PC接続

## Step by Step Guide 一覧

### □ 手順3: デバイス選択ウィンドウの[Refresh]ボタンを押下する

□ カメラ一覧に接続しているカメラの情報が表示されていることを確認する

↓ [Refresh]ボタンを押下してもカメラの情報が表示されない場合、  
以下のことを確認する。

□ PC側の設定を確認します。

□ PCがWi-Fiを含めた他のネットワークに接続していないか

□ PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動されていないか

□ 各Ethernetケーブルの状態を確認します。

□ Ethernetケーブルは正常に接続されているか

□ Ethernet⇔USB変換アダプタは正常に接続されているか

□ 使用するPCとネットワークハブを直接接続して  
アクセスランプが点灯/点滅するか

□ カメラのEthernet端子の状態を確認します。

□ カメラとルーターを直接接続してすぐにLANマークの色が変わるか

□ カメラとPCを直接接続して、30秒経過後LANマークの色が変わるか

□ カメラの設定を確認します。

□ カメラの[MENU]→[ネットワーク]→[有線LAN]→[有線LAN  
情報表示]を開き、IPアドレスが表示されているか

□ デバイス選択ウィンドウのIPアドレス入力欄にカメラのIPアドレス  
を入力し、[IP Connect]を押下する

□ カメラ一覧に接続しているカメラの情報が表示されているこ  
とを確認する

### □ 手順4: 接続したいカメラの[Camera Name]欄をダブルクリックする

□ カメラ制御ウィンドウが表示され、ライブビューや機種情報が表示される。

## 準備1: 事前に用意しておくもの

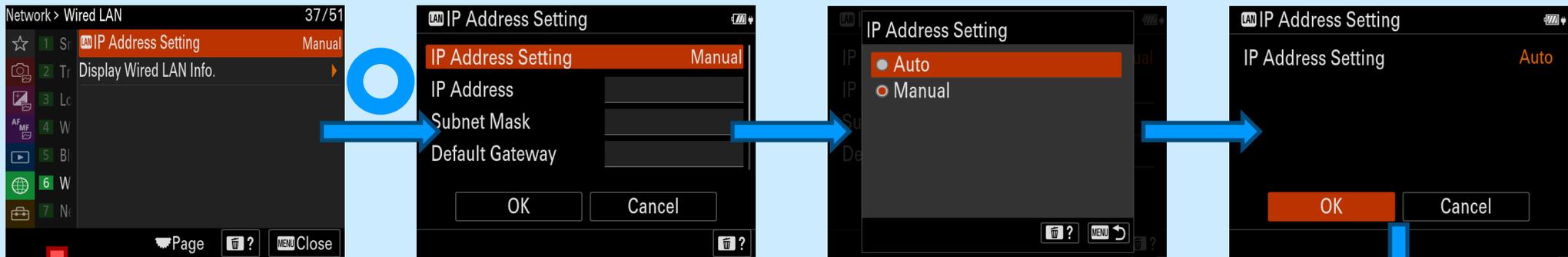
- Remote Camera Toolに対応しているカメラ
- Ethernetケーブル
  - お使いのPCにEthernetポートが無い場合、  
市販のUSB to Ethernet 変換アダプターが必要になります。
- Remote Camera ToolがインストールされたPC
- ネットワークハブ

## 準備2:PCの設定

1. Wi-Fi含め他のネットワークに接続した場合、予め切断しておきます。
2. PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動していた場合、予め終了しておきます。

# 準備3:カメラのIPアドレス設定

カメラの[MENU]ボタンより、[ネットワーク]→[有線LAN]→[IPアドレス設定]を選択します。  
[IPアドレス設定] が選択可能な場合、[オート]に設定します。



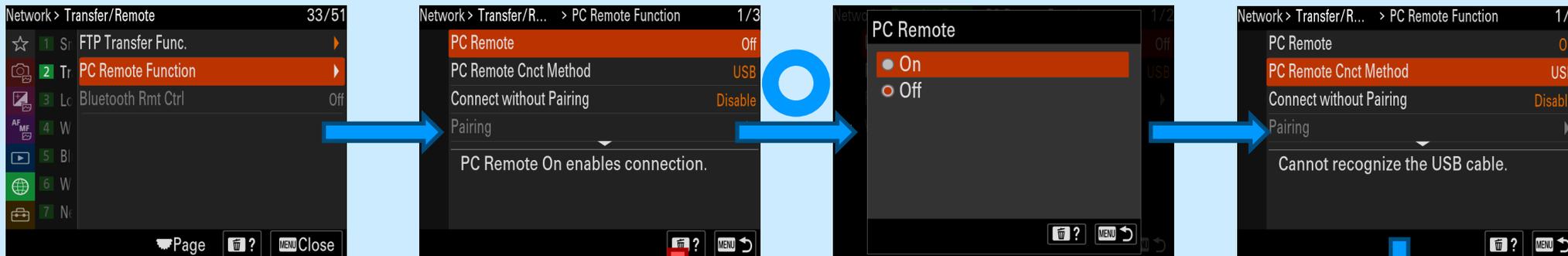
**✖** [IPアドレス設定]の文字色がグレーアウトしている場合



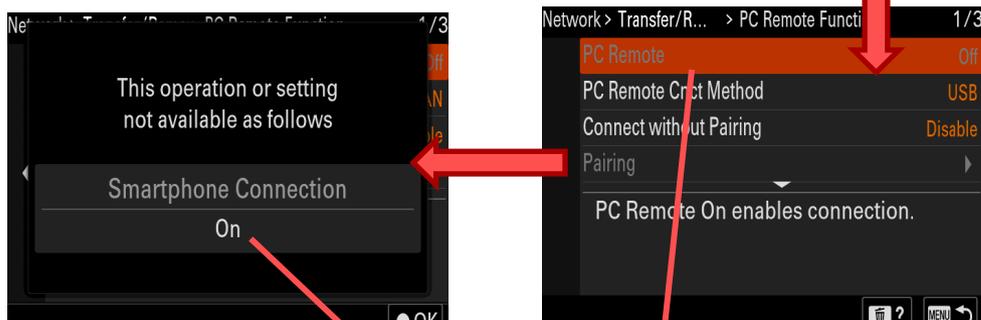
[IPアドレス設定]を選択すると、  
[どのメニュー項目が『入』になっているので阻害されているか]が表示されます。

# 準備4:カメラのPCリモート(有線LAN)ON

カメラの[MENU]ボタンより、[ネットワーク]→[転送/リモート]→[PCリモート機能]より、[PCリモート]を[入]に設定します。その後、[PCリモート接続方式]を[有線LAN]に設定します。



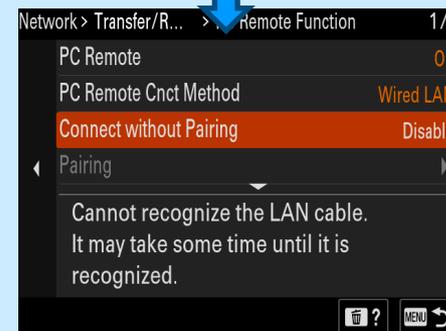
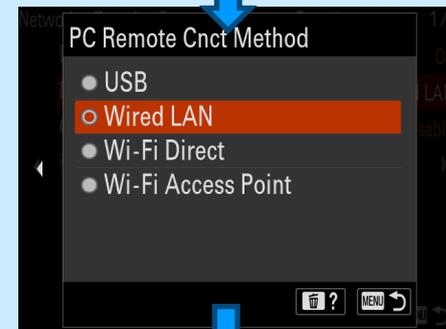
[PCリモート]設定の文字色がグレーアウトしている場合



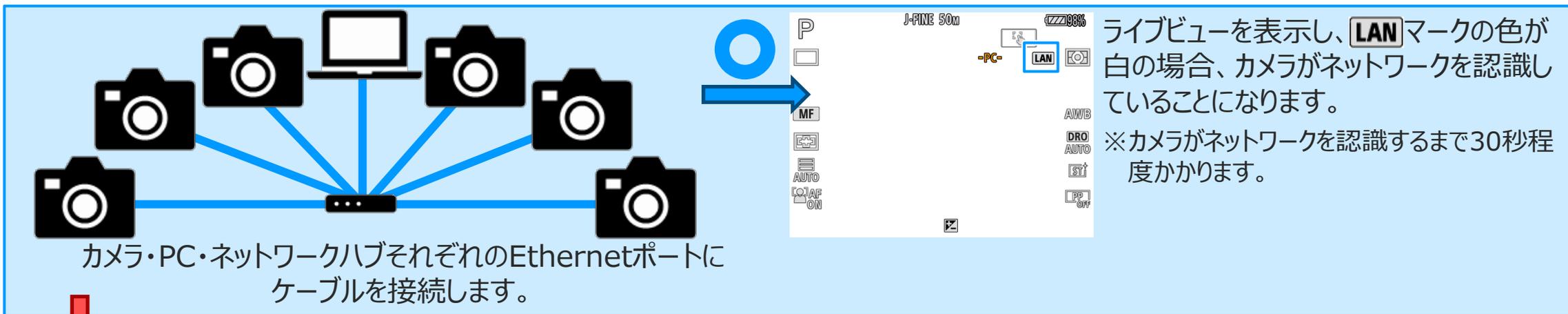
[PCリモート]を選択すると、[どのメニュー項目が『入』になっているので阻害されているか]が表示されます。

[PCリモート]設定が[入]の場合、ライブビューにLANマークが表示されます。

ただし、この段階ではEthernetケーブルを接続・認識していないため、LANマークの色はグレーとなります。



# 手順1:カメラ、PC、ネットワークハブをEthernetケーブルで接続します。



カメラ・PC・ネットワークハブそれぞれのEthernetポートにケーブルを接続します。

ライブビューを表示し、**LAN**マークの色が白の場合、カメラがネットワークを認識していることとなります。  
※カメラがネットワークを認識するまで30秒程度かかります。

30秒以上経過してもライブビューの**LAN**アイコンがグレーのままの場合

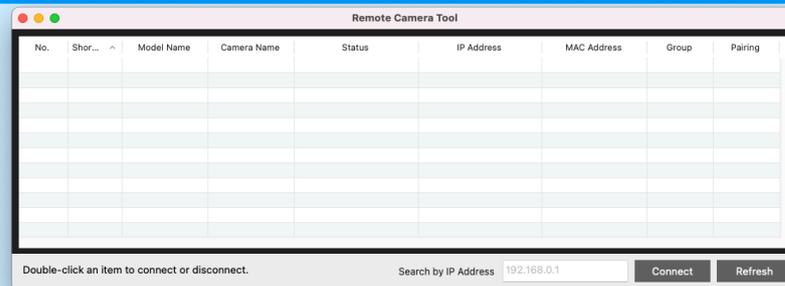
以下のことをご確認ください。

- PCがWi-Fiを含めた他のネットワークに接続していないか
- PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動されていないか
- Ethernet⇔USB変換アダプタは正常に接続されているか
- Ethernetケーブルは正常に接続されているか
- カメラのEthernet端子は正常に機能しているか
  - Pingが通るか
  - ルーターに接続してすぐにLANマークの色が変わるか

## 手順2: Remote Camera Toolを起動する



インストールされた[Remote Camera Tool]を起動します。



デバイス選択ウィンドウがデスクトップに表示されます。



デバイス選択ウィンドウが表示されない場合

以下のことをご確認ください。

- OSが最新のバージョンにアップデートされているか

# 手順3: デバイス選択ウィンドウ内の[Refresh]ボタンを押下する。



デバイス選択ウィンドウ内の[Refresh]を押下します。

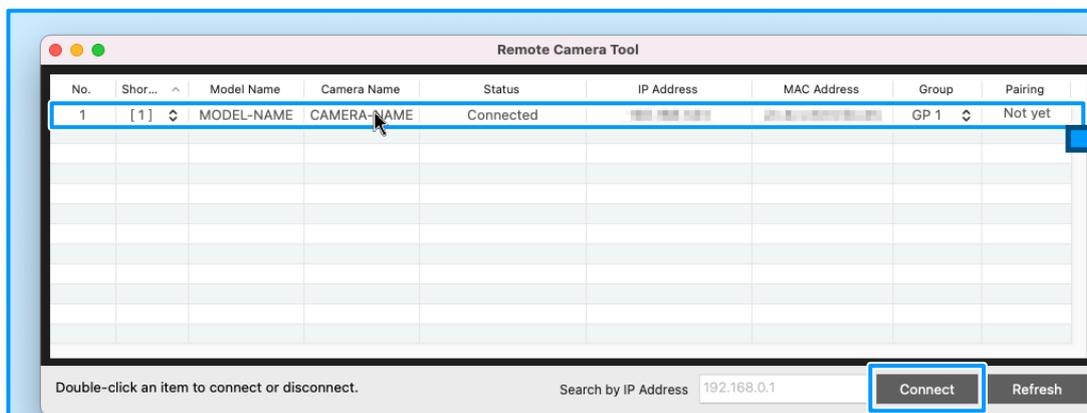
接続されているカメラの情報が一覧に反映されます。

✖ 接続されているカメラの情報が一覧に反映されない場合

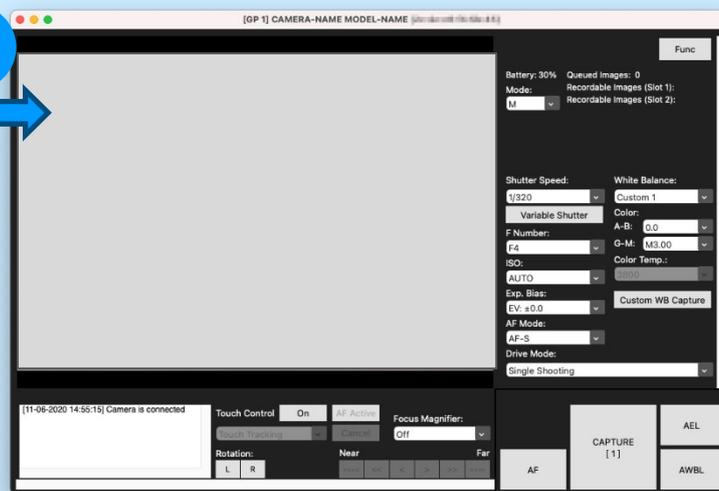
以下のことをご確認ください。

- PC側の設定を確認します。
  - PCがWi-Fiを含めた他のネットワークに接続していないか
  - PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動されていないか
- 各Ethernetケーブルの状態を確認します。
  - Ethernetケーブルは正常に接続されているか
  - Ethernet⇔USB変換アダプタは正常に接続されているか
    - 使用するPCとネットワークハブを直接接続してアクセスランプが点灯/点滅するか
- カメラのEthernet端子の状態を確認します。
  - カメラとルーターを直接接続してすぐにLANマークの色が変わるか
  - カメラとPCを直接接続して、30秒経過後LANマークの色が変わるか
  - Pingが通るか
- カメラの設定を確認します。
  - カメラの[MENU]→[ネットワーク]→[有線LAN]→[有線LAN情報表示]を開き、IPアドレスが表示されているか
  - デバイス選択ウィンドウのIPアドレス入力欄にカメラのIPアドレスを入力し、[IP Connect]を押下する
  - カメラ一覧に接続しているカメラの情報が表示されていることを確認する

# 手順4: 接続したいカメラの[Camera Name]をダブルクリックする



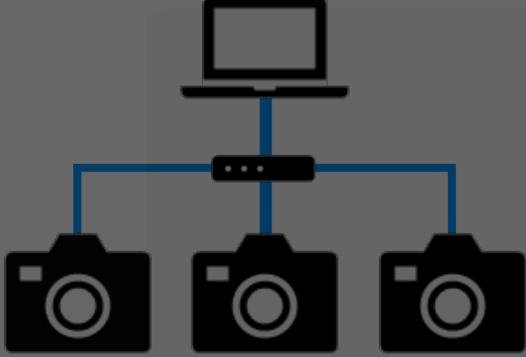
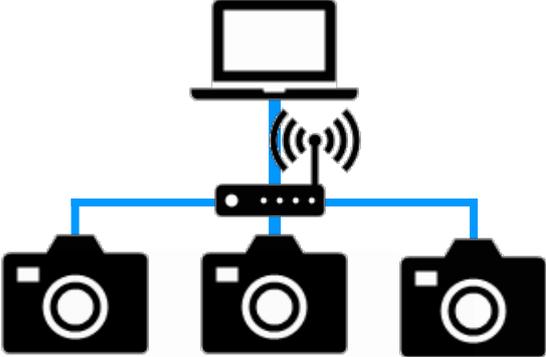
操作したいカメラをダブルクリックします。



カメラ制御ウィンドウが表示され、ライブビューや機種情報が表示される。

接続の際には、ペアリングが必要となります。  
詳しくは、[P.16, 17](#)を参照ください。

## Step by Step Guide #3:複数台カメラ⇔ルーター⇔PC接続

|          | #1 カメラ⇔PC直接接続   | #2 複数台カメラ⇔ネットワークハブ⇔PC接続   | #3 複数台カメラ⇔ルーター⇔PC接続   |
|----------|---|---|---|
| 概略図      |  |  |  |
| 画像保存先    | PC  | PC/FTPサーバー  | PC/FTPサーバー  |
| IPアドレス   | オート/固定  | オート/固定  | DHCP/固定   |
| 転送形式     | 有線LAN   | 有線LAN   | 有線LAN   |
| 撮影中の転送   | 可   | 可   | 可   |
| 転送ファイル形式 | RAW/JPEG  | RAW/JPEG  | RAW/JPEG  |
| 転送時の画像編集 |   |   |   |
| 転送速度     |   |   |   |
| 画像選択     |   |   |   |
| メリット     |   |   |   |
| デメリット    |   |   |   |
| ユースケース   |   |   |   |

# Step by Step Guide #3:複数台カメラ⇔ルーター⇔PC接続

## Step by Step Guide 一覧

### □ 準備1:事前に用意するもの

- Remote Camera Tool に対応しているカメラ
- Ethernetケーブル
- Remote Camera Tool がインストールされているPC
- ネットワークハブ

### □ 準備2:PCの設定

- Wi-Fi含め他のネットワークに接続した場合、予め切断しておく
- PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動していた場合、予め終了しておく

### □ 準備3:ルーターの設定

- ルーターの管理メニューにアクセスします。
- DHCPサーバー機能を有効にします。

### □ 準備4:カメラのIPアドレス設定

- カメラの[MENU]ボタンより、[ネットワーク]→[有線LAN]→[IPアドレス設定]を選択します。
- [IPアドレス設定] が選択可能な場合、[オート]に設定します。

↓ [IPアドレス設定]の文字色がグレーアウトしている場合、以下のことを確認する。

- [IPアドレス設定]を選択し、[どのメニュー項目が『入』になっているので阻害されているか]を確認する
- [入]になっているメニュー項目を[切]にしておく
- [IPアドレス設定]を[オート]にする

### □ 準備5:カメラのPCリモート(有線LAN)ON

- カメラの[MENU]ボタンより、[ネットワーク]→[転送/リモート]→[PCリモート機能]より、[PCリモート]を[入]に設定しておく
- [PCリモート接続方式]を[有線LAN]に設定する

↓ [PCリモート]設定の文字色がグレーの場合、以下のことを確認する。

- [PCリモート]を選択し、[どのメニュー項目が『入』になっているので阻害されているか]を確認する
- [入]になっているメニュー項目を[切]にしておく
- [PCリモート]を[入]にする

# Step by Step Guide 3:複数台カメラ⇔ルーター⇔PC接続

## Step by Step Guide 一覧

### □ 手順1:カメラ、PC、ネットワークハブをEthernetケーブルで接続する

※カメラがネットワークを認識するまで30秒～1分程度かかります。

- ライブビューを表示し、**LAN**アイコンの文字色が白になっていることを確認する。

↓ 30秒以上経過してもライブビューの**LAN**アイコンがグレーのままの場合、以下のことを確認する。

- PC側の設定を確認します。
  - PCがWi-Fiを含めた他のネットワークに接続していないか
  - PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動されていないか
- 各Ethernetケーブルの状態を確認します。
  - Ethernetケーブルは正常に接続されているか
  - Ethernet⇔USB変換アダプタは正常に接続されているか
    - 使用するPCとネットワークハブを直接接続してアクセスランプが点灯/点滅するか
- カメラのEthernet端子の状態を確認します。
  - カメラとルーターを直接接続して、すぐに**LAN**アイコンの色が変わるか
  - Pingが通るか

### □ 手順2: Remote Camera Toolを起動する

- デバイス選択ウィンドウが表示されることを確認する

↓ デバイス選択ウィンドウが表示されない場合、以下のことを確認する。

- OSが最新のバージョンにアップデートされているか

# Step by Step Guide 3:複数台カメラ⇔ルーター⇔PC接続

## Step by Step Guide 一覧

### □ 手順3: デバイス選択ウィンドウの[Refresh]ボタンを押下する

□ カメラ一覧に接続しているカメラの情報が表示されていることを確認する

↓ [Refresh]ボタンを押下してもカメラの情報が表示されない場合、  
以下のことを確認する。

□ PC側の設定を確認します。

□ PCがWi-Fiを含めた他のネットワークに接続していないか

□ PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動されていないか

□ 各Ethernetケーブルの状態を確認します。

□ Ethernetケーブルは正常に接続されているか

□ Ethernet⇔USB変換アダプタは正常に接続されているか

□ 使用するPCとネットワークハブを直接接続して  
アクセスランプが点灯/点滅するか

□ カメラのEthernet端子の状態を確認します。

□ カメラとルーターを直接接続してすぐにLANマークの色が変わるか

□ Pingが通るか

□ カメラの設定を確認します。

□ カメラの[MENU]→[ネットワーク]→[有線LAN]→[有線LAN  
情報表示]を開き、IPアドレスが表示されているか

□ デバイス選択ウィンドウのIPアドレス入力欄にカメラのIPアドレス  
を入力し、[IP Connect]を押下する

□ カメラ一覧に接続しているカメラの情報が表示されているこ  
とを確認する

### □ 手順4: 接続したいカメラの[Camera Name]欄をダブルクリックする

□ カメラ制御ウィンドウが表示され、ライブビューや機種情報が表示される。

## 準備1:事前に用意しておくもの

- Remote Camera Toolに対応しているカメラ
- Ethernetケーブル
  - お使いのPCにEthernetポートが無い場合、  
市販のUSB to Ethernet 変換アダプターが必要になります。
- Remote Camera ToolがインストールされたPC
- ルーター

## 準備2:PCの設定

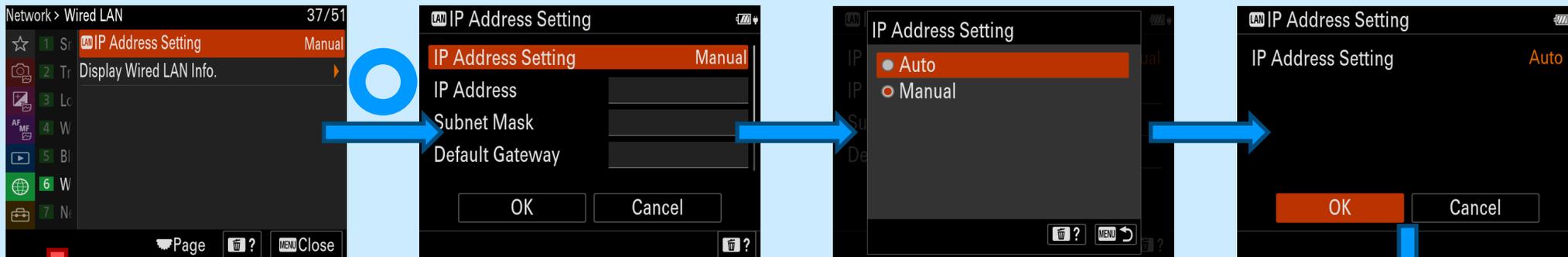
1. Wi-Fi含め他のネットワークに接続した場合、予め切断しておきます。
2. PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動していた場合、予め終了しておきます。

## 準備3:ルーターの設定

1. ルーターの管理メニューにアクセスします。
2. DHCPサーバー機能を有効にします。

# 準備4:カメラのIPアドレス設定

カメラの[MENU]ボタンより、[ネットワーク]→[有線LAN]→[IPアドレス設定]を選択します。  
[IPアドレス設定] が選択可能な場合、[オート]に設定します。



**✖** [IPアドレス設定]の文字色がグレーアウトしている場合



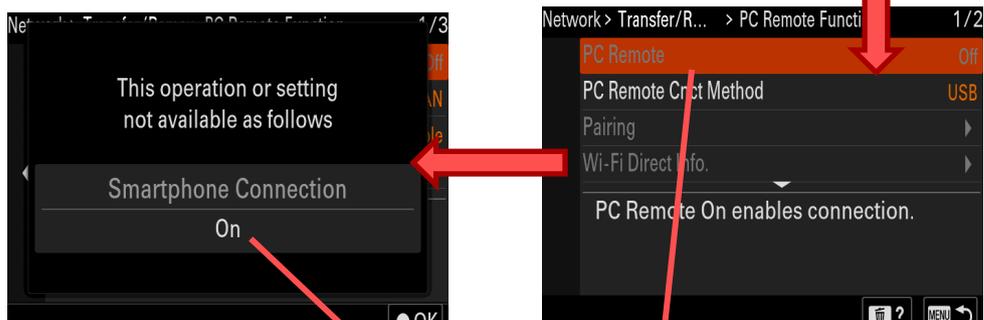
[IPアドレス設定]を選択すると、  
[どのメニュー項目が『入』になっているので阻害されているか]が表示されます。

# 準備5:カメラのPCリモート(有線LAN)ON

カメラの[MENU]ボタンより、[ネットワーク]→[転送/リモート]→[PCリモート機能]より、[PCリモート]を[入]に設定します。  
その後、[PCリモート接続方式]を[有線LAN]に設定します。



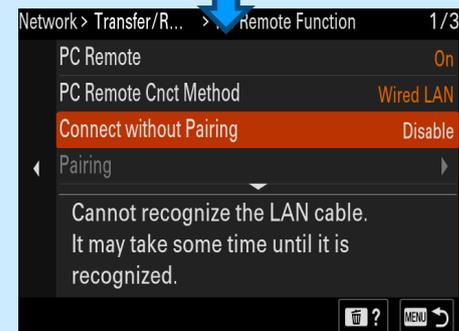
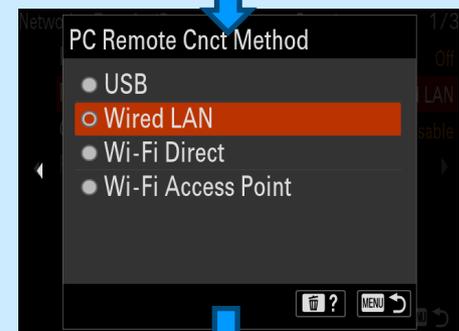
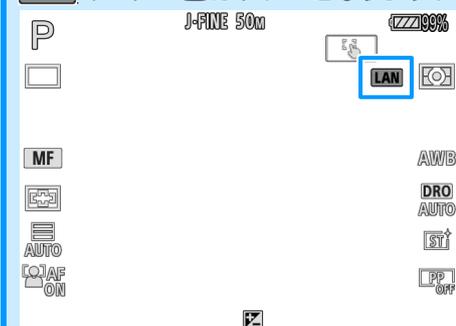
[PCリモート]設定の文字色がグレーアウトしている場合



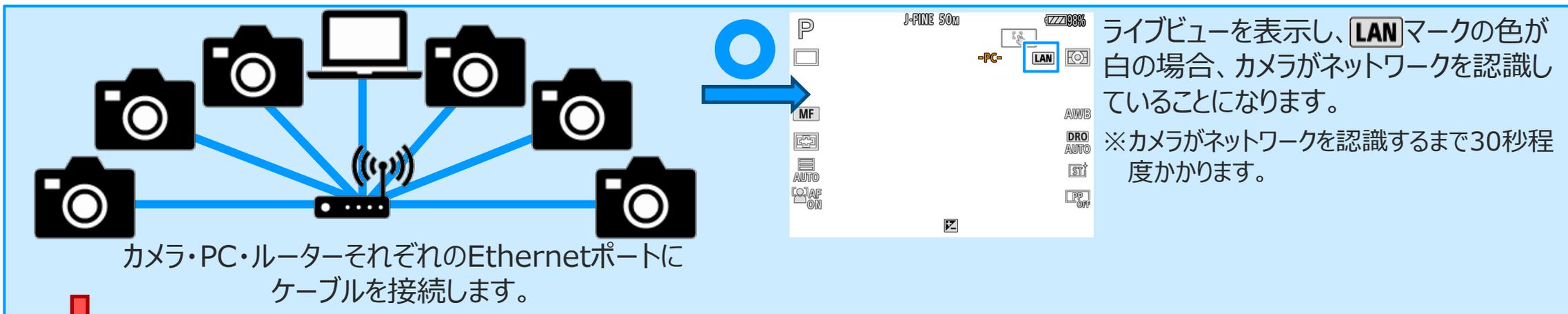
[PCリモート]を選択すると、  
[どのメニュー項目が『入』になっているので阻害されているか]が表示されます。

[PCリモート]設定が[入]の場合、ライブビューにLANマークが表示されます。

ただし、この段階ではEthernetケーブルを接続・認識していないため、LANマークの色はグレーとなります。



# 手順1:カメラ、PC、ネットワークハブをEthernetケーブルで接続します。



カメラ・PC・ルーターそれぞれのEthernetポートにケーブルを接続します。

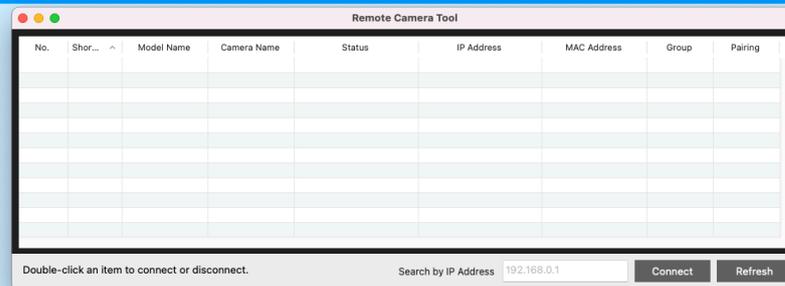
ライブビューを表示し、**LAN**マークの色が白の場合、カメラがネットワークを認識していることになります。  
※カメラがネットワークを認識するまで30秒程度かかります。

30秒以上経過してもライブビューの**LAN**アイコンがグレーのままの場合

以下のことをご確認ください。

- PCがWi-Fiを含めた他のネットワークに接続していないか
- PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動されていないか
- Ethernet⇔USB変換アダプタは正常に接続されているか
- Ethernetケーブルは正常に接続されているか
- カメラのEthernet端子は正常に機能しているか
  - Pingが通るか
  - ルーターに接続してすぐにLANマークの色が変わるか

## 手順2:Remote Camera Toolを起動する



インストールされた[Remote Camera Tool]を起動します。

デバイス選択ウィンドウがデスクトップに表示されます。



デバイス選択ウィンドウが表示されない場合

以下のことをご確認ください。

- OSが最新のバージョンにアップデートされているか

# 手順3:デバイス選択ウィンドウ内の[Refresh]ボタンを押下する。



デバイス選択ウィンドウ内の[Refresh]を押下します。

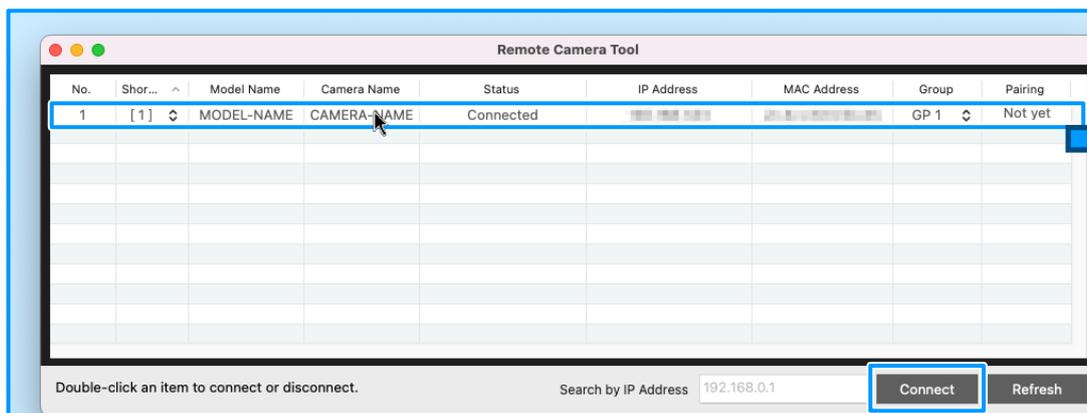
接続されているカメラの情報が一覧に反映されます。

✖ 接続されているカメラの情報が一覧に反映されない場合

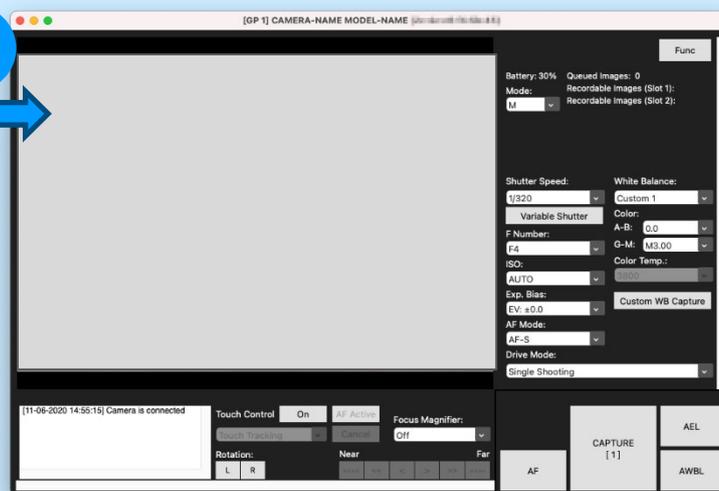
以下のことをご確認ください。

- PC側の設定を確認します。
  - PCがWi-Fiを含めた他のネットワークに接続していないか
  - PCのセキュリティソフトやクラウド同期ソフトが起動されていないか
- 各Ethernetケーブルの状態を確認します。
  - Ethernetケーブルは正常に接続されているか
  - Ethernet⇔USB変換アダプタは正常に接続されているか
    - 使用するPCとネットワークハブを直接接続してアクセスランプが点灯/点滅するか
- カメラのEthernet端子の状態を確認します。
  - カメラとルーターを直接接続してすぐにLANマークの色が変わるか
  - カメラとPCを直接接続して、30秒経過後LANマークの色が変わるか
  - Pingが通るか
- カメラの設定を確認します。
  - カメラの[MENU]→[ネットワーク]→[有線LAN]→[有線LAN情報表示]を開き、IPアドレスが表示されているか
  - デバイス選択ウィンドウのIPアドレス入力欄にカメラのIPアドレスを入力し、[IP Connect]を押下する
  - カメラ一覧に接続しているカメラの情報が表示されていることを確認する

# 手順4:接続したいカメラの[Camera Name]をダブルクリックする



操作したいカメラをダブルクリックします。



カメラ制御ウィンドウが表示され、ライブビューや機種情報が表示される。

接続の際には、ペアリングが必要となります。  
詳しくは、[P.16, 17](#)を参照ください。

# Step by Step Guide #4:PC接続時のFTPサーバー設定

Step by Step Guide 一覽 ※ここからは設定値の欄をメモ書き用として「空」にしておりますので、ご自由にお使いください。

## □ 準備1:カメラにFTPサーバーの登録を行う

- [MENU]→[ネットワーク]→[転送/リモート]→[FTP転送機能]  
→[サーバー設定]→[サーバー ]を選択する
- [表示名称]を選択して、表示名称[ ]を設定する
- [転送先設定]を選択し、下記の設定値を入力する  
ホスト名： \_\_\_\_\_  
セキュアプロトコル： [入] or [切] \_\_\_\_\_  
ルート証明書エラー： [接続しない] or [接続する] \_\_\_\_\_  
ポート番号： \_\_\_\_\_
- [フォルダー設定]を選択し、下記の設定値を入力する  
フォルダー設定： \_\_\_\_\_  
フォルダー階層： [標準] or [カメラと同じ] \_\_\_\_\_  
同名ファイル： [上書き] or [上書きしない] \_\_\_\_\_
- [ユーザー設定]を選択し、右記の設定値を入力する  
ユーザー名： \_\_\_\_\_  
パスワード： \_\_\_\_\_
- [OK]を選択する

## □ 準備2:カメラのFTPサーバー接続を有効にする

- [MENU]→[ネットワーク]→[転送/リモート]→[FTP転送機能]  
→[FTP接続方式]を選択し、[有線LAN]を選択する
- [FTP機能]を選択し、[入]を選択する

↓FTPサーバー接続に失敗した場合、エラーメッセージの内容を確認し

以下のことを確認する

[FTPサーバーとの接続に失敗しました FTPサーバーの設定内容を確認してください]

□ FTPサーバーの設定内容に差異は無いか

[LANケーブルを認識できません 再接続を実行しています]

□ カメラがネットワーク環境に接続されているか

[IPアドレスの取得に失敗しました DNSサーバー設定か、転送先設定を確認してください]

□ 転送先設定の設定内容に差異はないか

□ DNSサーバーが機能しているか

□ (LANネットワーク外にFTPサーバーがある場合)

インターネットに接続されているか

# Step by Step Guide #4:PC接続時のFTPサーバー設定

## Step by Step Guide 一覧

### □ **画像を一括で転送する**

□ [MENU]→[再生]→[再生対象]→[再生メディア選択]で  
希望のスポットを選択する

□ [MENU]→[ネットワーク]→[転送/リモート]→[FTP転送機能]  
→[FTP転送]を選択する

↓ [FTP転送]が選択できない場合、以下のことを確認する

□ SDカードが挿入されているスポットを選択しているか

□ 挿入されているSDカードが他の機器で正常に読み込めるか

□ FTP転送する対象を指定し、[OK]を選択する

対象範囲

[このメディア] / [この日付]※日付ビューの場合

/ [このフォルダー]※フォルダービューの場合

静止画/動画

[すべて] / [静止画のみ] / [動画のみ]

対象画像

[全て] / [プロテクト画像]

転送状態

[全て] / [未転送画像のみ] / [転送失敗画像のみ]

□ [OK]を選択する

↓ FTPサーバー接続に失敗した場合、エラーメッセージの内容を確認し  
以下のことを確認する

[FTPサーバーとの接続に失敗しました FTPサーバーの設定内容を確認してください]

□ FTPサーバーの設定内容に差異は無いか

[LANケーブルを認識できません 再接続を実行しています]

□ カメラがネットワーク環境に接続されているか

[IPアドレスの取得に失敗しました DNSサーバー設定か、転送先設定を確認してください]

□ 転送先設定の設定内容に差異はないか

□ DNSサーバーが機能しているか

□ (LANネットワーク外にFTPサーバーがある場合)

インターネットに接続されているか

# Step by Step Guide #4:PC接続時のFTPサーバー設定

## Step by Step Guide 一覧

### □ 撮影しながら自動で画像を転送する

- [MENU]→[ネットワーク]→[転送/リモート]→[FTP転送機能]→[撮影時自動転送]を選択し、[入]を選択する
- 撮影する

↓FTPサーバー接続に失敗した場合、エラーメッセージの内容を確認し  
以下のことを確認する

[FTPサーバーとの接続に失敗しました FTPサーバーの設定内容を確認してください]

- FTPサーバーの設定内容に差異は無いか
- [LANケーブルを認識できません 再接続を実行しています]
  - カメラがネットワーク環境に接続されているか
- [IPアドレスの取得に失敗しました DNSサーバー設定か、転送先設定を確認してください]
  - 転送先設定の設定内容に差異はないか
  - DNSサーバーが機能しているか
  - (LANネットワーク外にFTPサーバーがある場合)  
インターネットに接続されているか

### □ 再生中の画像を一枚転送する

- [MENU]→[ (セットアップ)]→[操作カスタマイズ]→[カスタムキー]→希望のキーに[FTP転送(一枚)]の機能を設定する。
- 転送したい画像を表示して、[FTP転送(一枚)]に割り当てたキーを押下する。

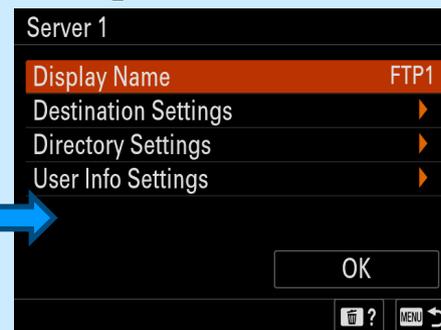
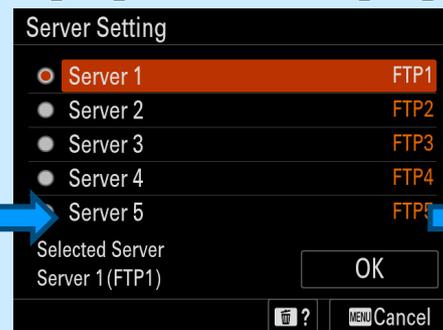
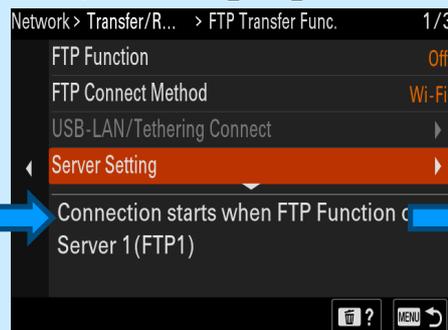
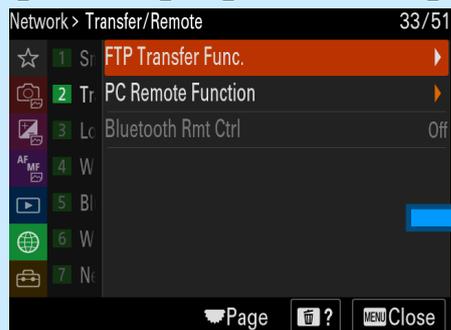
↓FTPサーバー接続に失敗した場合、[MENU]→[ネットワーク]  
→[FTP転送機能]を選択してエラーの内容を確認し、  
以下のことを確認する

[FTPサーバーとの接続に失敗しました FTPサーバーの設定内容を確認してください]

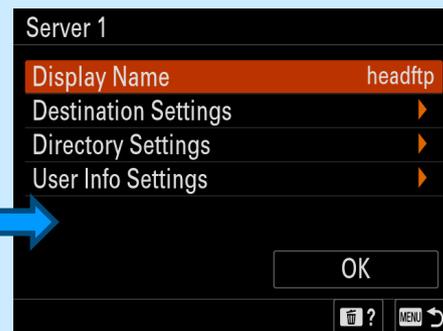
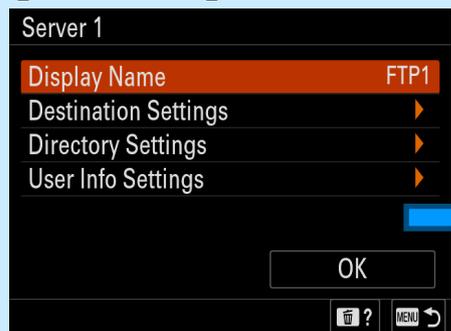
- FTPサーバーの設定内容に差異は無いか
- [LANケーブルを認識できません 再接続を実行しています]
  - カメラがネットワーク環境に接続されているか
- [IPアドレスの取得に失敗しました DNSサーバー設定か、転送先設定を確認してください]
  - 転送先設定の設定内容に差異はないか
  - DNSサーバーが機能しているか
  - (LANネットワーク外にFTPサーバーがある場合)  
インターネットに接続されているか

# 準備1:カメラにFTPサーバーの登録を行う

1. [MENU]→[ネットワーク]→[転送/リモート]→[FTP転送機能]→[サーバー設定]→[サーバー ]を選択する

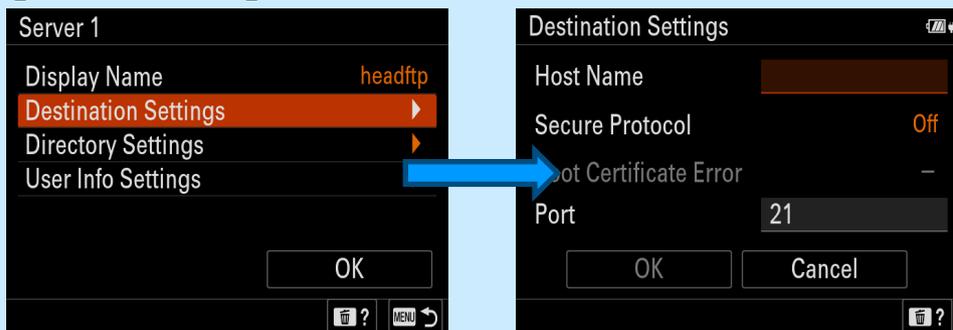


2. [表示名称]を選択して、表示名称[ ]を設定する



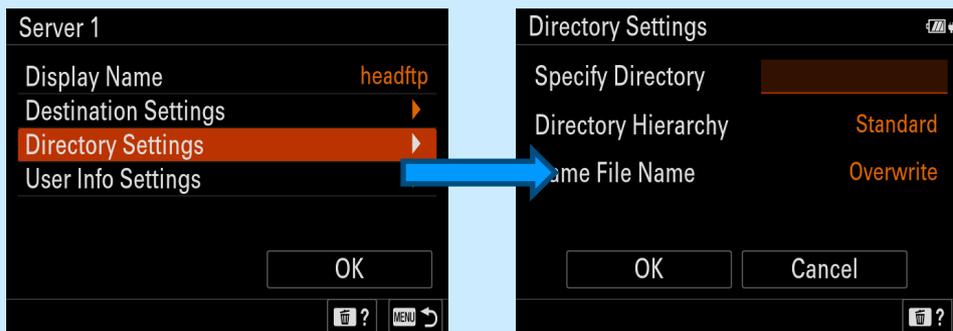
# 準備1:カメラにFTPサーバーの登録を行う

## 3. [転送先設定]を選択し、右記の設定値を入力する



ホスト名 : \_\_\_\_\_  
セキュアプロトコル : [入] or [切] \_\_\_\_\_  
ルート証明書エラー : [接続しない] or [接続する] \_\_\_\_\_  
ポート番号 : \_\_\_\_\_

## 4. [フォルダー設定]を選択し、右記の設定値を入力する

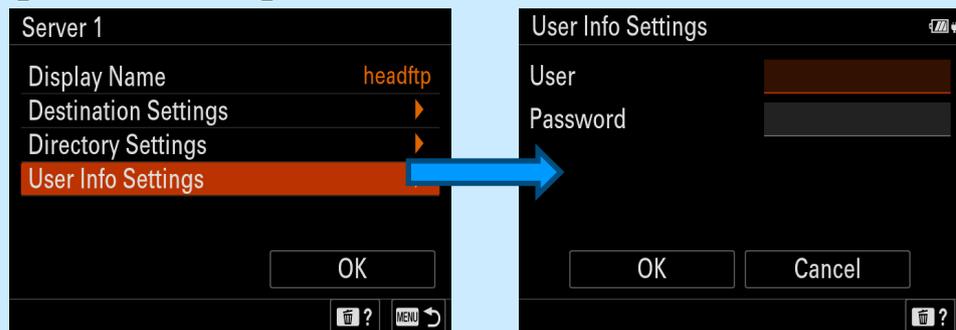


フォルダー設定 : \_\_\_\_\_  
フォルダー階層 : [標準] or [カメラと同じ] \_\_\_\_\_  
同名ファイル : [上書き] or [上書きしない] \_\_\_\_\_

※設定値の欄をメモ書き用として「空」にしておりますので、ご自由にお使いください。

# 準備1:カメラにFTPサーバーの登録を行う

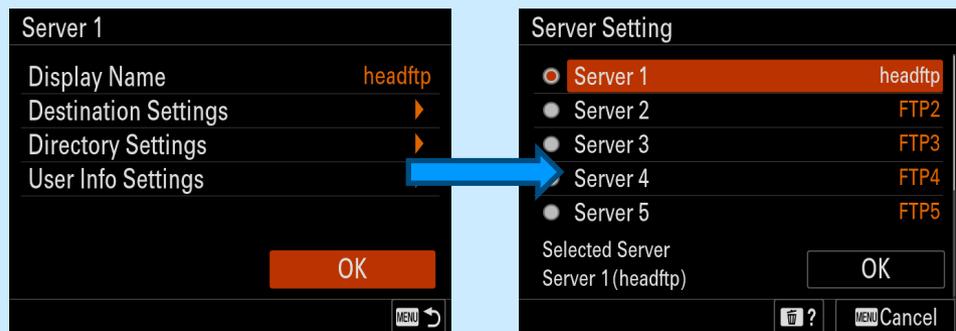
5. [ユーザー設定]を選択し、右記の設定値を入力する



ユーザー名 : \_\_\_\_\_

パスワード : \_\_\_\_\_

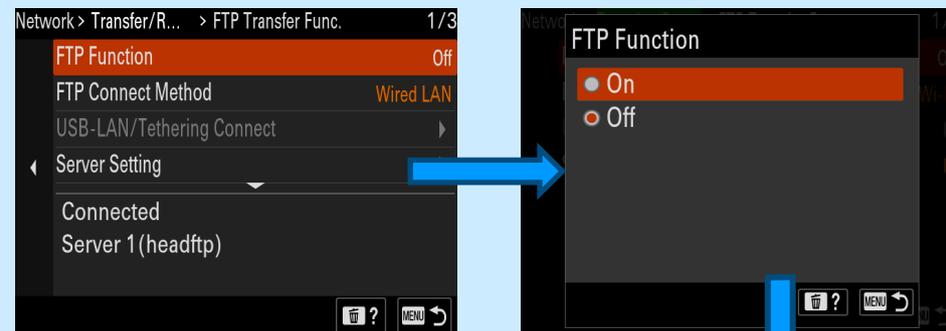
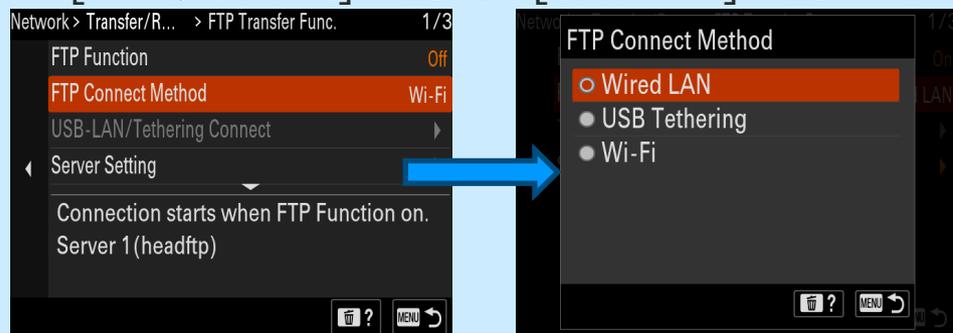
6. [OK]を選択する



※設定値の欄をメモ書き用として「空」にしておりますので、ご自由にお使いください。

# 準備2:カメラのFTPサーバー接続を有効にする

1. [MENU]→[ネットワーク]→[転送/リモート]→[FTP転送機能] 2. [FTP機能]を選択し、[入]を選択する  
→[FTP接続方式]を選択し、[有線LAN]を選択する



エラーメッセージによって対処の仕方が違います。

[FTPサーバーとの接続に失敗しました FTPサーバーの設定内容を確認してください]

FTPサーバーの設定内容に差異は無いか

[LANケーブルを認識できません 再接続を実行しています]

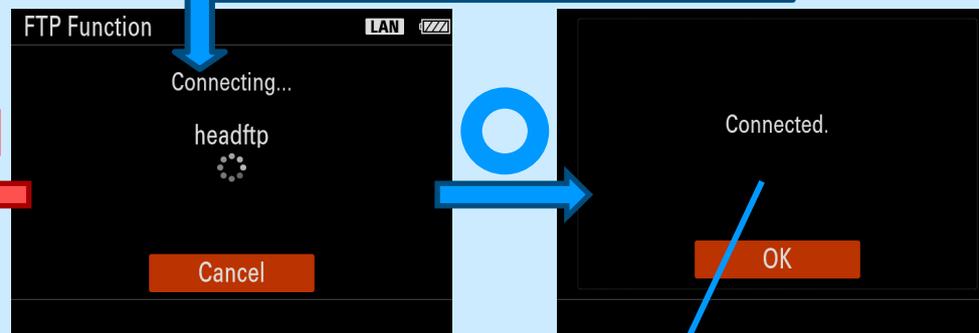
カメラがネットワーク環境に接続されているか

[IPアドレスの取得に失敗しました DNSサーバー設定か、転送先設定を確認してください]

転送先設定の設定内容に差異はないか

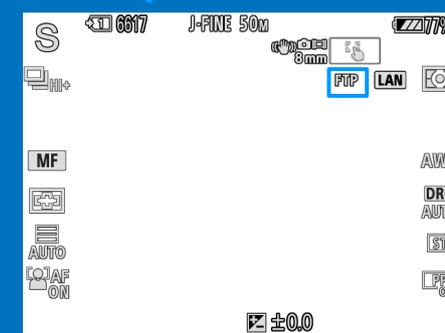
DNSサーバーが機能しているか

(LANネットワーク外にFTPサーバーがある場合)  
インターネットに接続されているか



成功すると「接続しました」と表示されます。  
また、ライブビューに**FTP**アイコンが  
白色で表示されます。

接続に失敗した場合  
ライブビューに**FTP**アイコンがオレンジ色で  
表示されます。

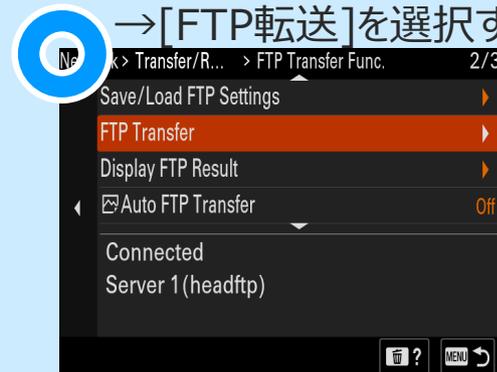


# 画像を一括で転送する

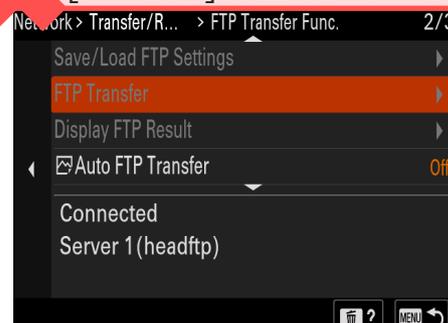
1. [MENU]→[再生]→[再生対象]  
→[再生メディア選択]で希望のスロットを選択する。



2. [MENU]→[ネットワーク]→[転送/リモート]→[FTP転送機能]  
→[FTP転送]を選択する



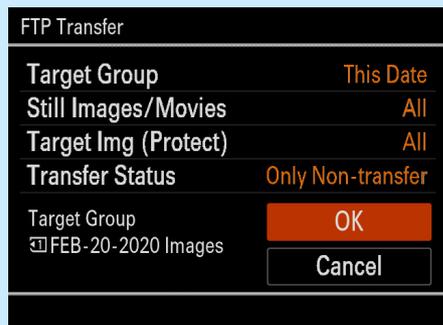
✖ [FTP転送]が選択できない場合



- SDカードが挿入されているスロットを選択しているか
- 挿入されているSDカードが他の機器で正常に読み込めるか

# 画像を一括で転送する

## 3. FTP転送する対象を指定し、[OK]を選択する



### 対象範囲

[このメディア]

[この日付]

※日付ビューの場合

[このフォルダー]

※フォルダービューの場合

### 静止画/動画

[すべて]

[静止画のみ]

[動画のみ]

### 対象画像(プロテクト)

[全て]

[プロテクト画像のみ]

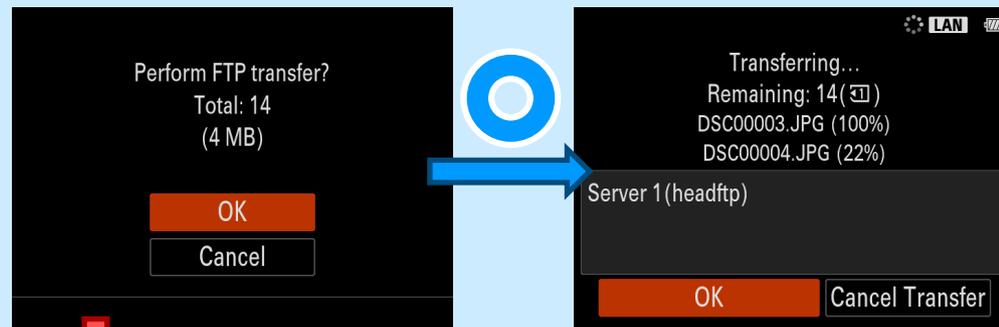
### 転送状態

[全て]

[未転送画像のみ]

[転送失敗画像のみ]

## 4. [OK]を選択する



失敗した場合

エラーメッセージによって対処の仕方が違います。

[FTPサーバーとの接続に失敗しました FTPサーバーの設定内容を確認してください]

□ FTPサーバーの設定内容に差異は無いか

[LANケーブルを認識できません 再接続を実行しています]

□ カメラがネットワーク環境に接続されているか

[IPアドレスの取得に失敗しました DNSサーバー設定か、転送先設定を確認してください]

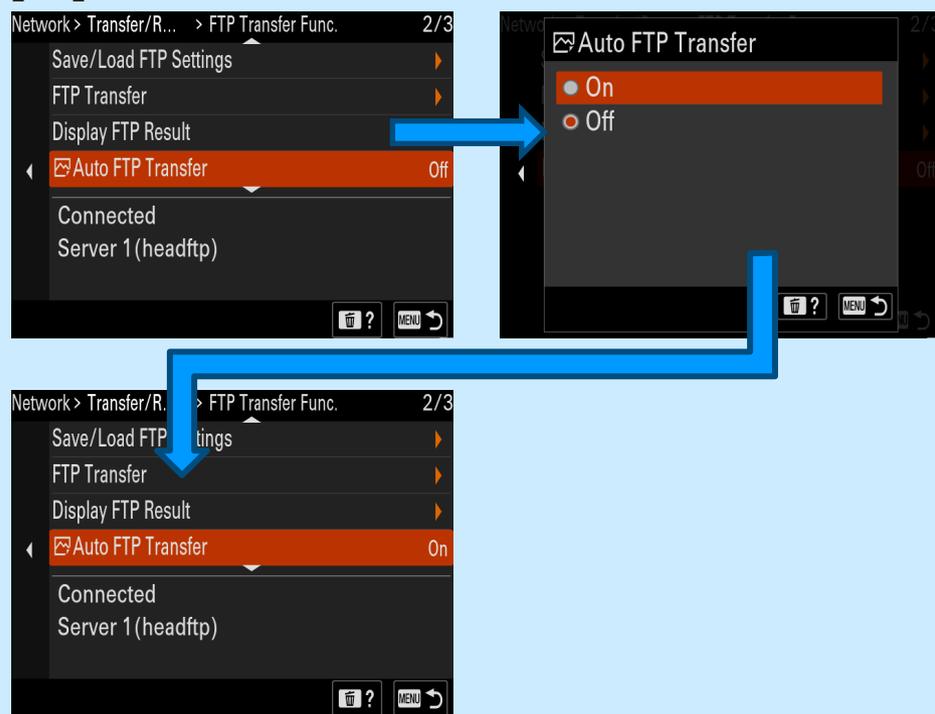
□ 転送先設定の設定内容に差異はないか

□ DNSサーバーが機能しているか

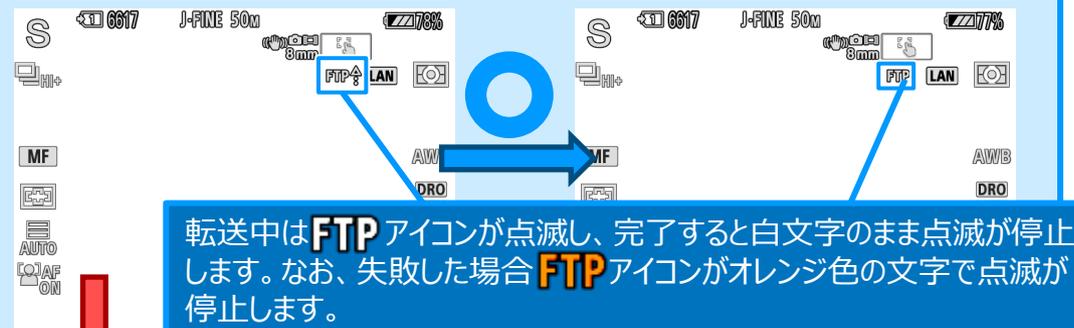
□ (LANネットワーク外にFTPサーバーがある場合)  
インターネットに接続されているか

# 撮影しながら自動で画像を転送する

1. [MENU]→[ネットワーク]→[転送/リモート]  
→[FTP転送機能]→[撮影時自動転送]を選択し、  
[入]を選択する



- 2.



[MENU]→[ネットワーク]→[転送/リモート]→[FTP転送機能]を選択してエラーの内容を確認します。なお、エラーメッセージによって対処の仕方が違います。

[FTPサーバーとの接続に失敗しました FTPサーバーの設定内容を確認してください]

□ FTPサーバーの設定内容に差異は無いか

[LANケーブルを認識できません 再接続を実行しています]

□ カメラがネットワーク環境に接続されているか

[IPアドレスの取得に失敗しました DNSサーバー設定か、転送先設定を確認してください]

□ 転送先設定の設定内容に差異はないか

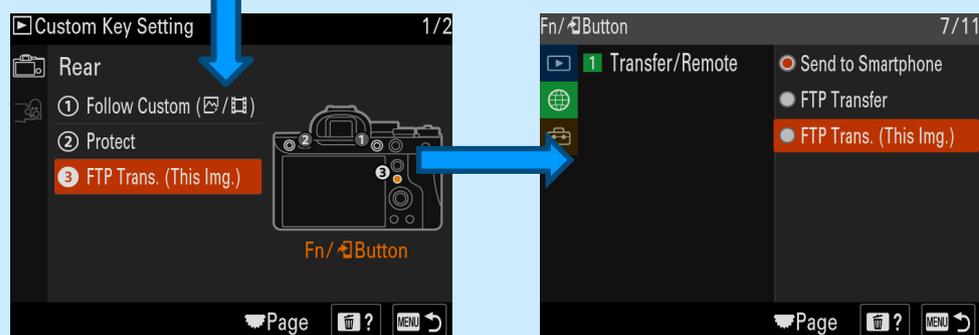
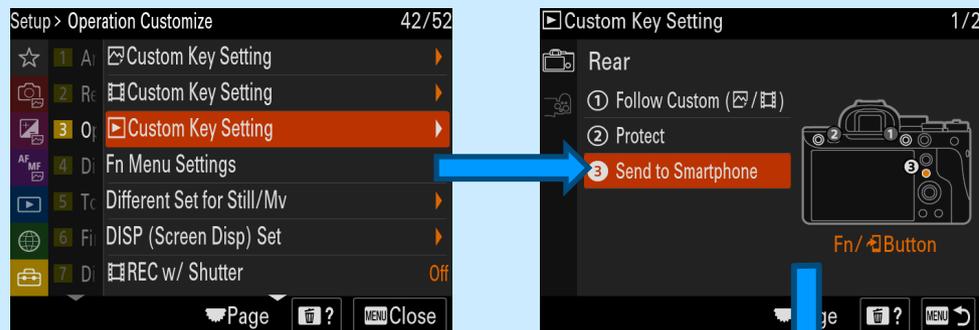
□ DNSサーバーが機能しているか

□ (LANネットワーク外にFTPサーバーがある場合)  
インターネットに接続されているか

# 再生中の画像を一枚転送する

希望のカスタムキーに[FTP転送(一枚)]を割り当てておくと、再生画面でキーを押すだけで再生中の画像をFTPサーバーに転送することができます。

1. [MENU]→[ (セットアップ)]→[操作カスタマイズ]→[ カスタムキー]→希望のキーに[FTP転送(一枚)]の機能を設定する。



2. 転送したい画像を表示して、[FTP転送(一枚)]に割り当てたキーを押下する。



転送中は **FTP** アイコンが表示され、完了すると **FTP** アイコンに変わります。なお、失敗した場合 **FTP** アイコンが表示されます。



[MENU]→[ネットワーク]→[転送/リモート]→[FTP転送機能]を選択してエラーの内容を確認します。なお、エラーメッセージによって対処の仕方が異なります。

[FTPサーバーとの接続に失敗しました FTPサーバーの設定内容を確認してください]

FTPサーバーの設定内容に差異は無いか

[LANケーブルを認識できません 再接続を実行しています]

カメラがネットワーク環境に接続されているか

[IPアドレスの取得に失敗しました DNSサーバー設定か、転送先設定を確認してください]

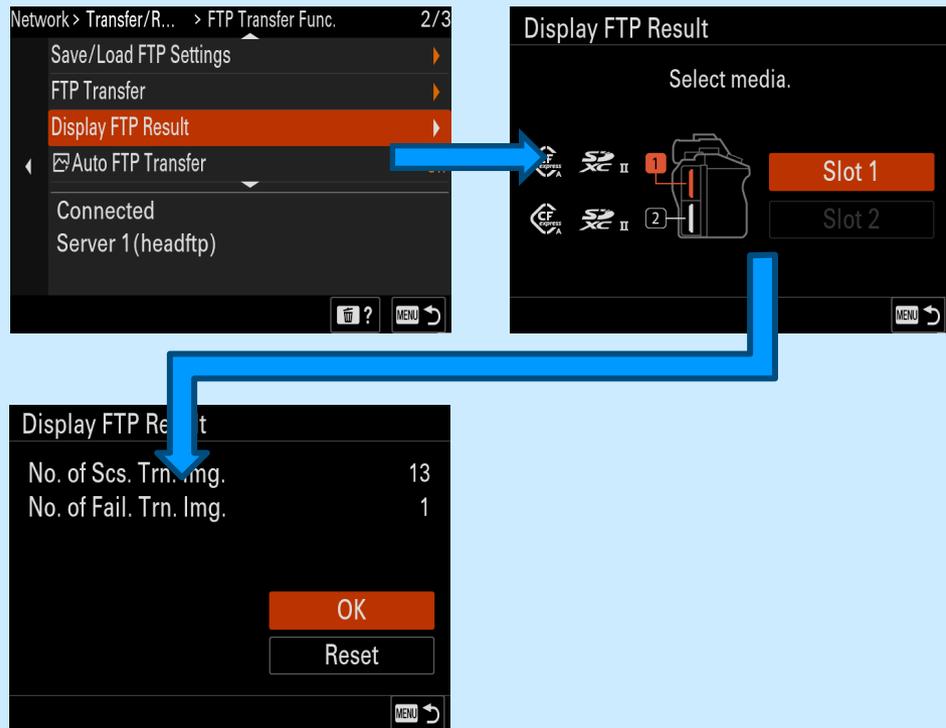
転送先設定の設定内容に差異はないか

DNSサーバーが機能しているか

(LANネットワーク外にFTPサーバーがある場合)  
インターネットに接続されているか

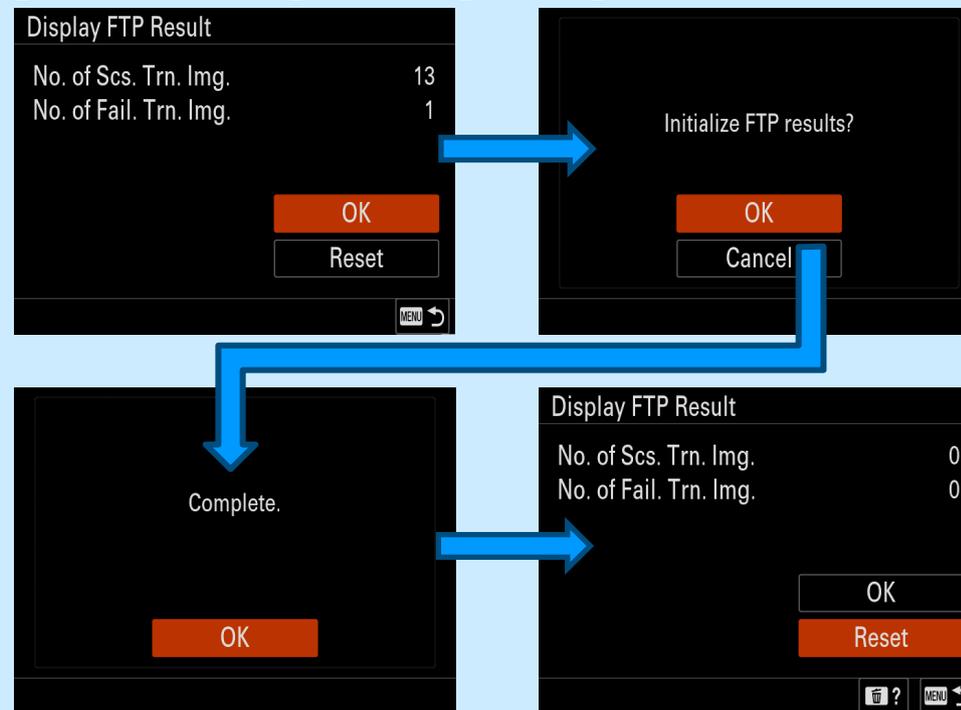
# 撮影結果を確認する

1. [MENU]→[ネットワーク]→[転送/リモート] →[FTP転送機能]→[転送結果表示]を選択し、希望のロットを選択する



＜転送結果の情報を削除するには＞

1. [転送結果表示]画面で、[リセット]を選択する



# Step by Step Guide #5:固定IPアドレスを使う場合の設定

ネットワーク図一例



RCT on PC



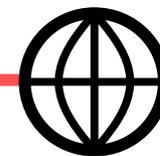
ルーター



カメラ1



カメラ2



インターネット

# Step by Step Guide #5:固定IPアドレスを使う場合の設定

Step by Step Guide 一覧  **Mac編** ※設定値の欄をメモ書き用として「空」にしておりますので、ご自由にお使いください。

## □ 準備1: 事前に用意するもの

- Remote Camera Tool に対応しているカメラ
- Ethernetケーブル
- Remote Camera Tool がインストールされているPC
- ルーター

## □ 準備2: PCの設定( Mac編)

- Wi-Fi含め他のネットワークに接続した場合、予め切断しておきます。
- PCのMACアドレスを予め控えておきます。
  - [メニュー]→[このMacについて]→[システムレポート]を開き、
  - [ネットワーク]→[ネットワーク環境]内のMACアドレスの値を参照します。
- 固定IPアドレスを設定します。
  - [メニュー]→[システム環境設定...]→[ネットワーク]を開きます。
  - [ネットワーク環境]プルダウンメニューから、[ネットワーク環境を編集]→[+]を選択します。
  - 入力項目に[ ]を入力し、[完了]を選択します。
  - [ネットワーク環境]プルダウンメニューから、手順3で入力した [ ]を選択します。
  - [IPv4の構成]プルダウンメニューから、[手入力]を選択します。
  - IPアドレスを[ . . . ]と入力します。

- サブネットマスクを[ . . . ]と入力します。
- ルーターを[ . . . ]と入力します。
- [詳細...]→[DNS]→[+]を選択します。
- 入力欄に[ . . . ]と入力し、[OK]を選択します。
- [適用]を選択します。

## □ 準備3: カメラの設定

- [MENU]→[ネットワーク]→[有線LAN]→[有線LAN情報表示]を開き、カメラのMACアドレスを予め控えておきます。
- [MENU]→[ネットワーク]→[有線LAN]→[IPアドレス設定]を[マニュアル]に設定します。
- IPアドレスを[ . . . ]と入力します。
- サブネットマスクを[ . . . ]と入力します。
- ルーターを[ . . . ]と入力します。
- プライマリDNSサーバーを[ . . . ]と入力します。
- セカンダリDNSサーバーを[ . . . ]と入力します。
- [OK]を選択します。
- [MENU]→[ネットワーク]→[転送/リモート]→[PCリモート機能]より、[PCリモート]を[入]に設定します。
- [PCリモート接続方式]を[有線LAN]に設定します。

# Step by Step Guide #5:固定IPアドレスを使う場合の設定

Step by Step Guide 一覧  **Windows編** ※設定値の欄をメモ書き用として「空」にしておりますので、ご自由にお使いください。

## □ 準備1: 事前に用意するもの

- Remote Camera Tool に対応しているカメラ
- Ethernetケーブル
- Remote Camera Tool がインストールされているPC
- ルーター

## □ 準備2: PCの設定( Windows編)

- Wi-Fi含め他のネットワークに接続した場合、予め切断しておきます。
- PCのMACアドレスを予め控えておきます。
  - メニュー]→[設定]→[ネットワークとインターネット]→[イーサネット]→[イーサネット]を開く
  - [プロパティ]内のMACアドレスの値を参照します。
- 固定IPアドレスを設定します。
  - IP設定内の[編集]ボタンを選択します。
  - IP設定の編集メニューにて、[手動]を選択します。
  - IP設定の編集メニュー内の[IPv4]を[ON]にします。
  - IPアドレスを[ . . . ]と入力します。
  - サブネットプレフィックスの長さを[ . . . ]と入力します。
  - 優先DNSを[ . . . ]と入力します。

- 代替DNSを[ . . . ]と入力します。
- [保存]を選択します。

## □ 準備3: カメラの設定

- [MENU]→[ネットワーク]→[有線LAN]→[有線LAN情報表示]を開き、カメラのMACアドレスを予め控えておきます。
- [MENU]→[ネットワーク]→[有線LAN]→[IPアドレス設定]を[マニュアル]に設定します。
- IPアドレスを[ . . . ]と入力します。
- サブネットマスクを[ . . . ]と入力します。
- ルーターを[ . . . ]と入力します。
- プライマリDNSサーバーを[ . . . ]と入力します。
- セカンダリDNSサーバーを[ . . . ]と入力します。
- [OK]を選択します。
- [MENU]→[ネットワーク]→[転送/リモート]→[PCRリモート機能]より、[PCRリモート]を[入]に設定します。
- [PCRリモート接続方式]を[有線LAN]に設定します。

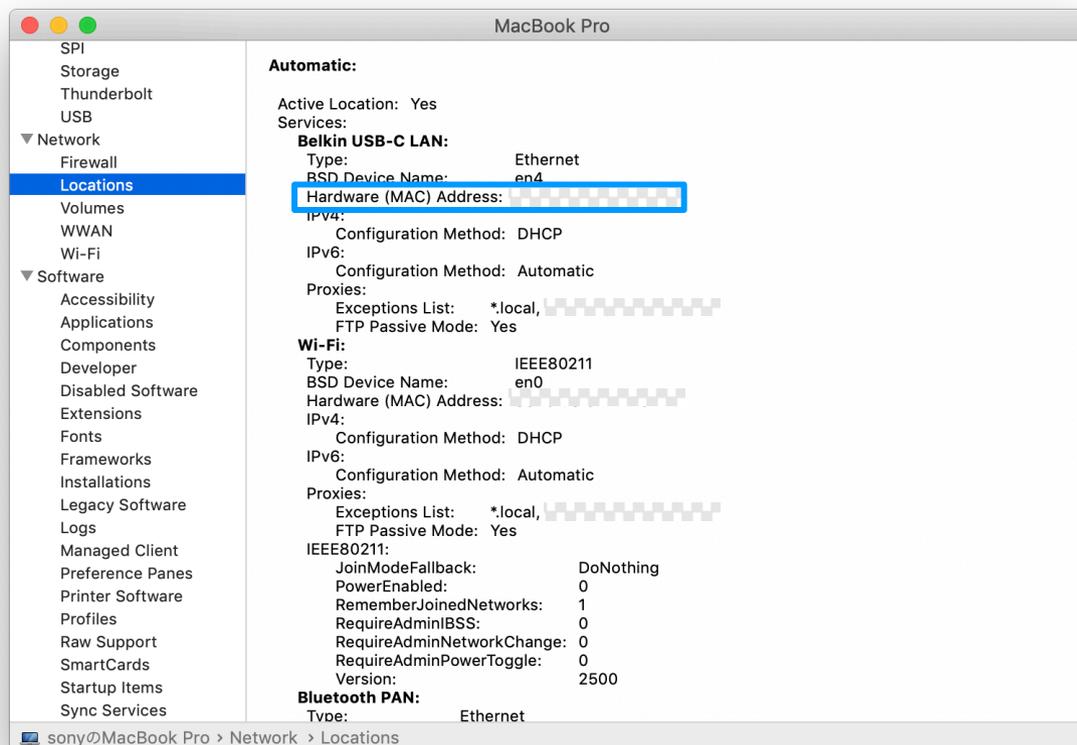
## 準備1:事前に用意しておくもの

- Remote Camera Toolに対応しているカメラ
- Ethernetケーブル
  - お使いのPCにEthernetポートが無い場合、  
市販のUSB to Ethernet 変換アダプターが必要になります。
- Remote Camera ToolがインストールされたPC
- ルーター

準備2:PCの設定 **Mac編**[Windows編はこちらをクリック](#)

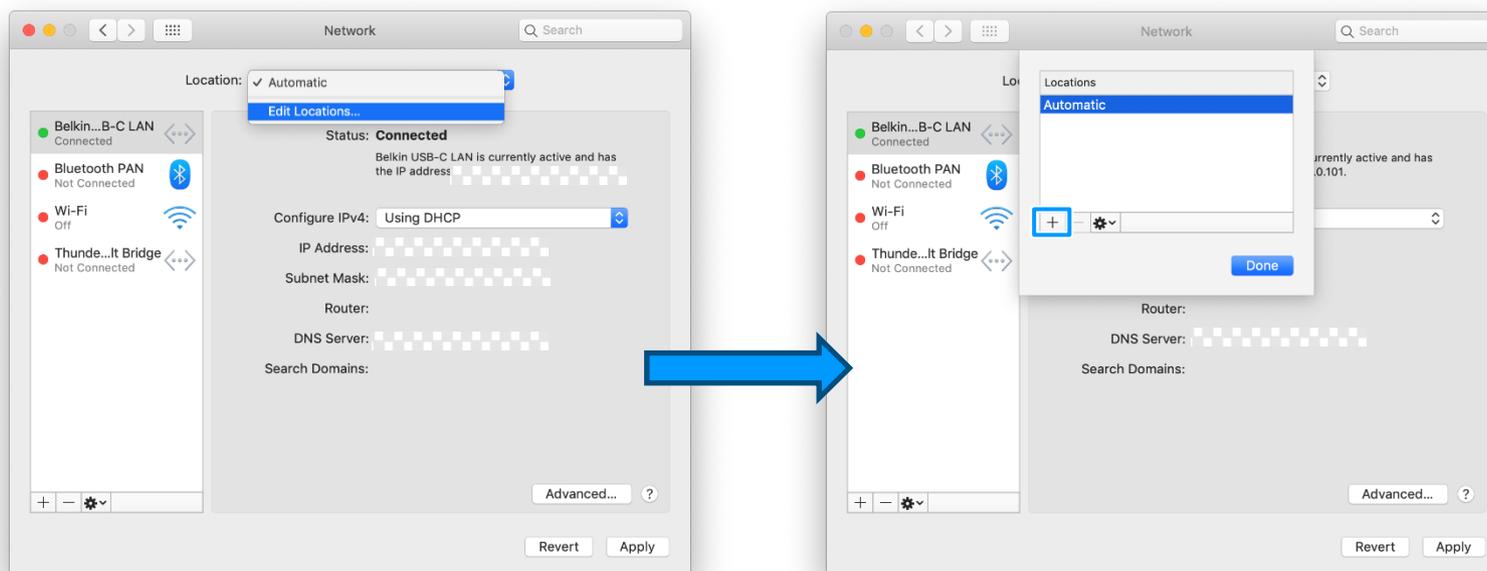
1. Wi-Fi含め他のネットワークに接続した場合、予め切断しておきます。
2. PCのMACアドレスを予め控えておきます。

[**Apple**メニュー]→[このMacについて]→[システムレポート]を開き、  
[ネットワーク]→[ネットワーク環境]内のMACアドレスの値を参照します。



### 3. 固定IPアドレスを設定します。

1. [🍏メニュー]→[システム環境設定…]→[ネットワーク]を開きます。
2. [ネットワーク環境]プルダウンメニューから、[ネットワーク環境を編集]→[+]を選択します。

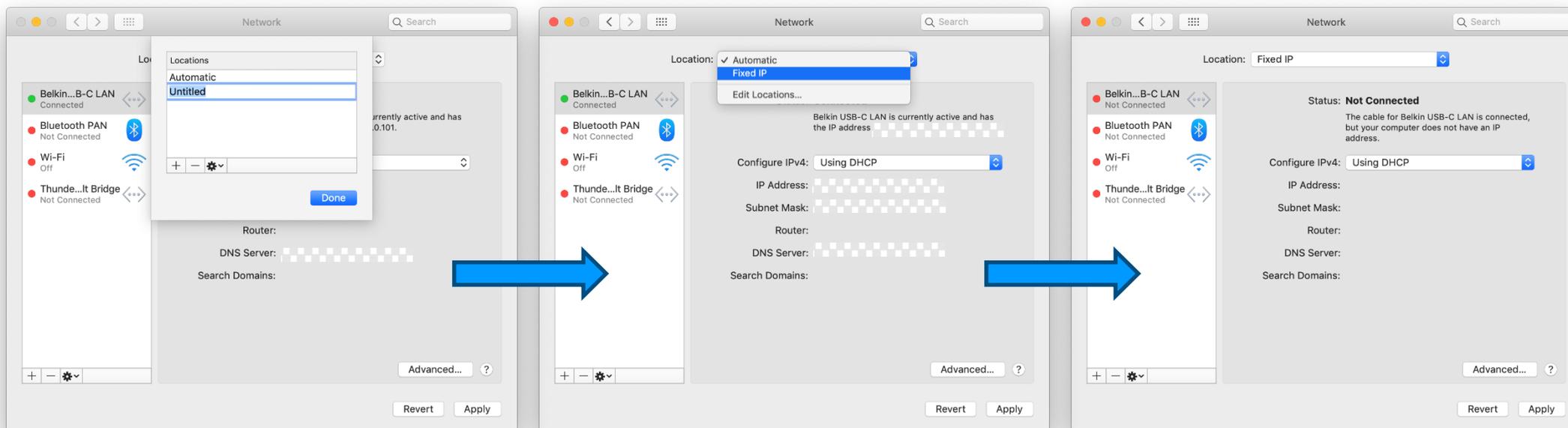


### 3. 固定IPアドレスを設定します。

※設定値の欄をメモ書き用として「空」にしてありますので、ご自由にお使いください。

3. 入力項目に[ ]を入力し、[完了]を選択します。

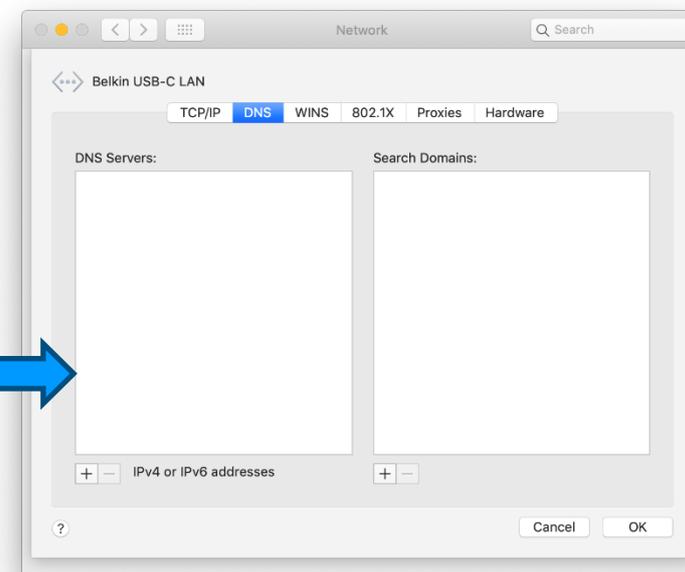
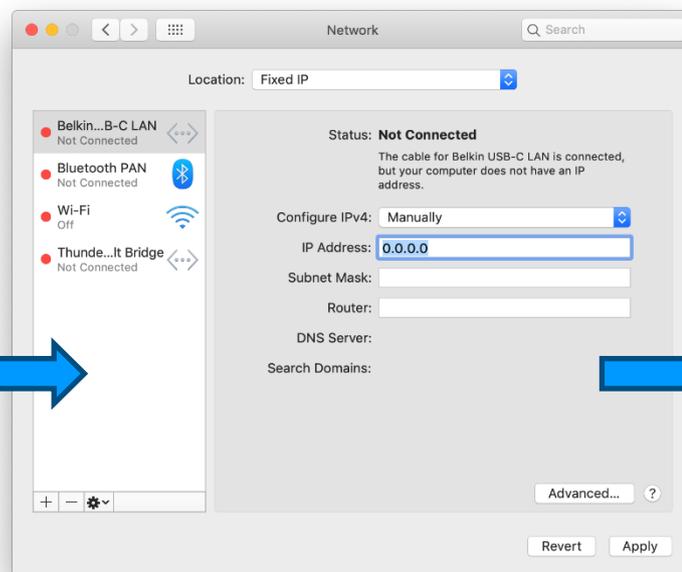
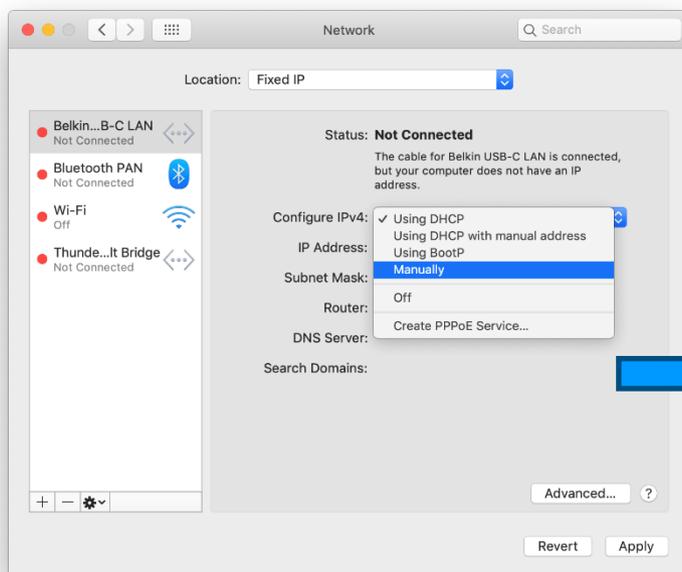
4. [ネットワーク環境]プルダウンメニューから、手順3で入力した[ ]を選択します。



### 3. 固定IPアドレスを設定します。

※設定値の欄をメモ書き用として「空」にしてありますので、ご自由にお使いください。

5. [IPv4の構成]プルダウンメニューから、[手入力]を選択します。
6. IPアドレスを[ . . . ]と入力します。
7. サブネットマスクを[ . . . ]と入力します。
8. ルーターを[ . . . ]と入力します。
9. [詳細…]→[DNS]→[+]を選択します。

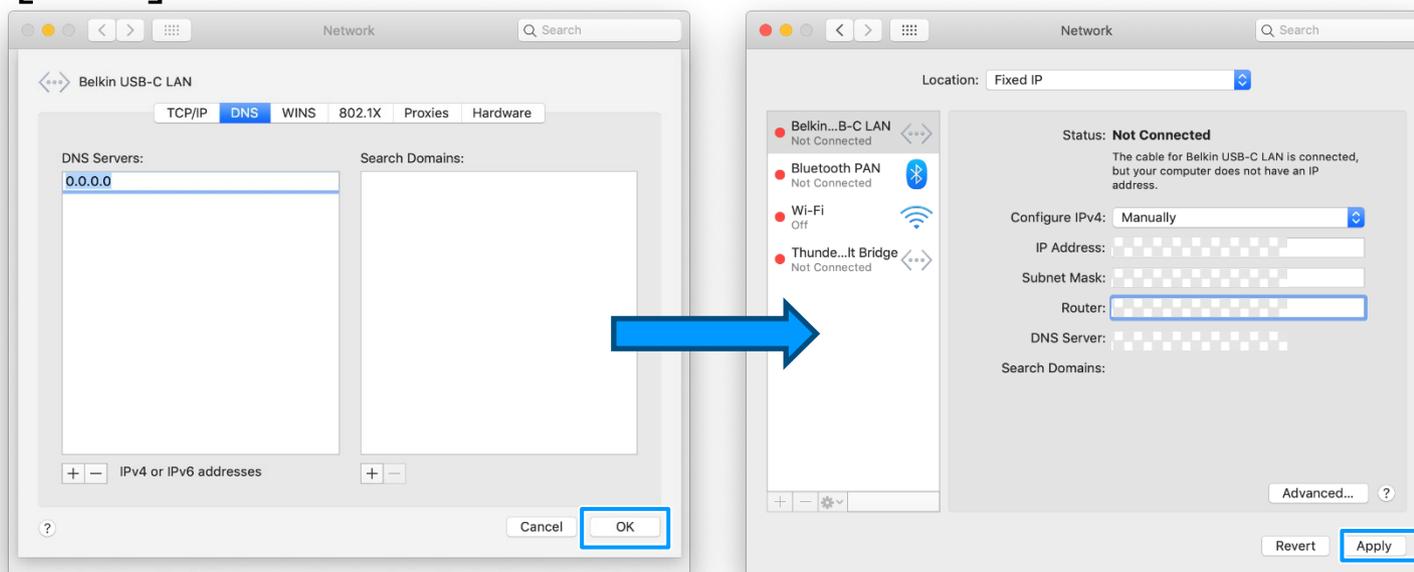


### 3. 固定IPアドレスを設定します。

※設定値の欄をメモ書き用として「空」にしておりますので、ご自由にお使いください。

10. 入力欄に[ . . . ]と入力し、[OK]を選択します。

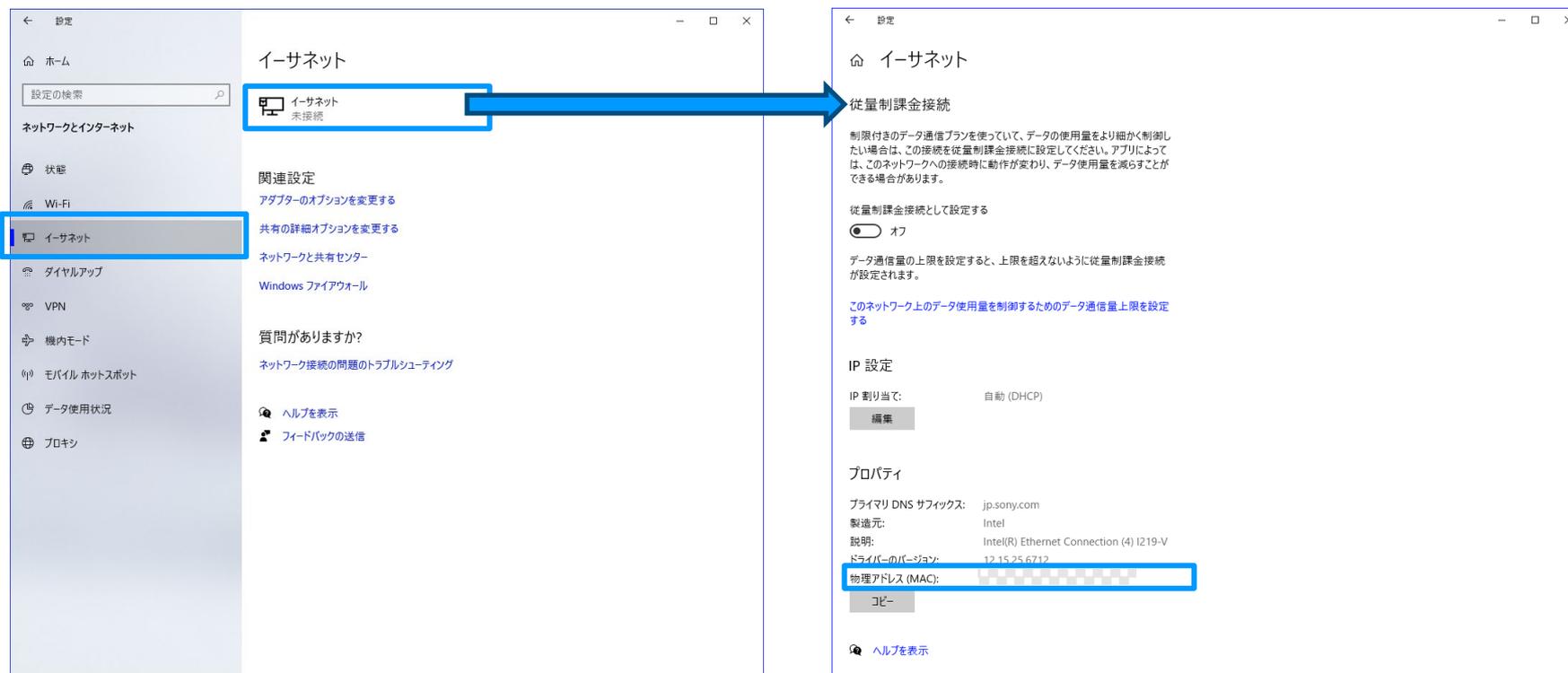
11. [適用]を選択します。



# 準備2: PCの設定 Windows編 Mac編はこちらをクリック

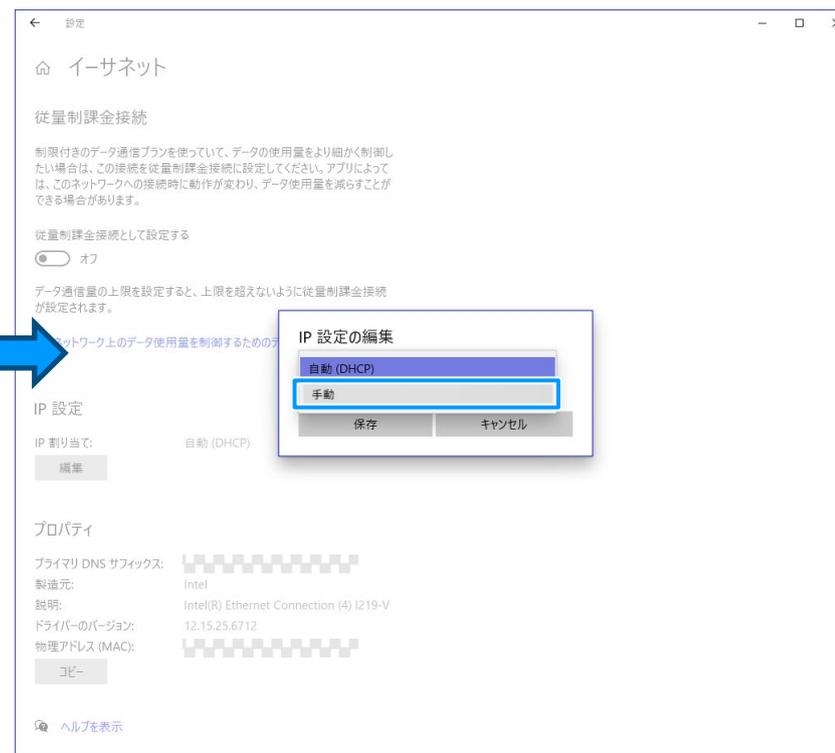
1. Wi-Fi含め他のネットワークに接続した場合、予め切断しておきます。
2. PCのMACアドレスを予め控えておきます。

メニュー]→[設定]→[ネットワークとインターネット]→[イーサネット]→[イーサネット]を開き、[プロパティ]内のMACアドレスの値を参照します。



### 3. 固定IPアドレスを設定します。

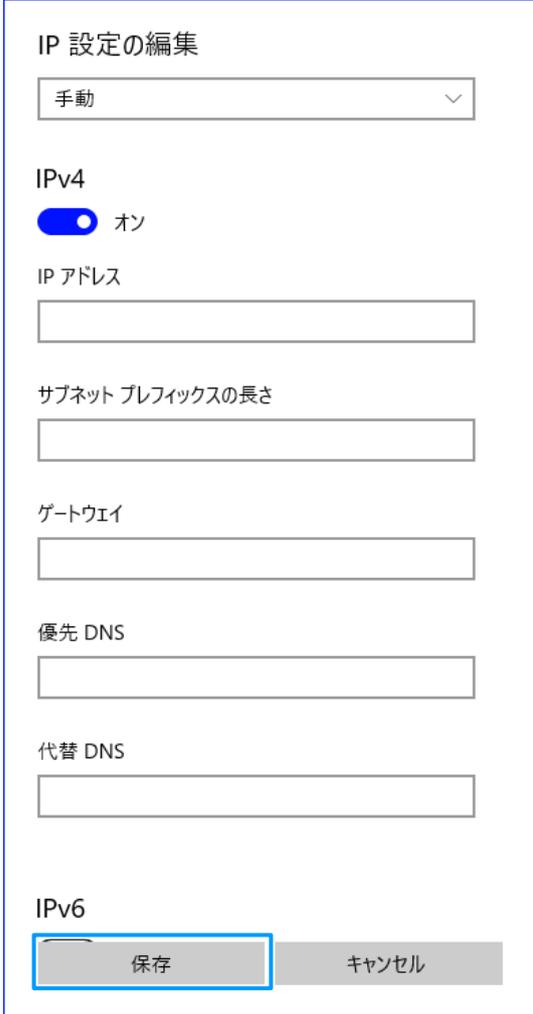
1. IP設定内の[編集]ボタンを選択します。
2. IP設定の編集メニューにて、[手動]を選択します。



### 3. 固定IPアドレスを設定します。

3. IP設定の編集メニュー内の[IPv4]を[ON]にします。
4. IPアドレスを[ . . . ]と入力します。
5. サブネットプレフィックスの長さを[ . . . ]と入力します。
6. 優先DNSを[ . . . ]と入力します。
7. 代替DNSを[ . . . ]と入力します。
8. 上記を入力したら、[保存]を選択します。

※設定値の欄をメモ書き用として「空」にしておりますので、ご自由にお使いください。



IP 設定の編集

手動

IPv4

オン

IP アドレス

サブネット プレフィックスの長さ

ゲートウェイ

優先 DNS

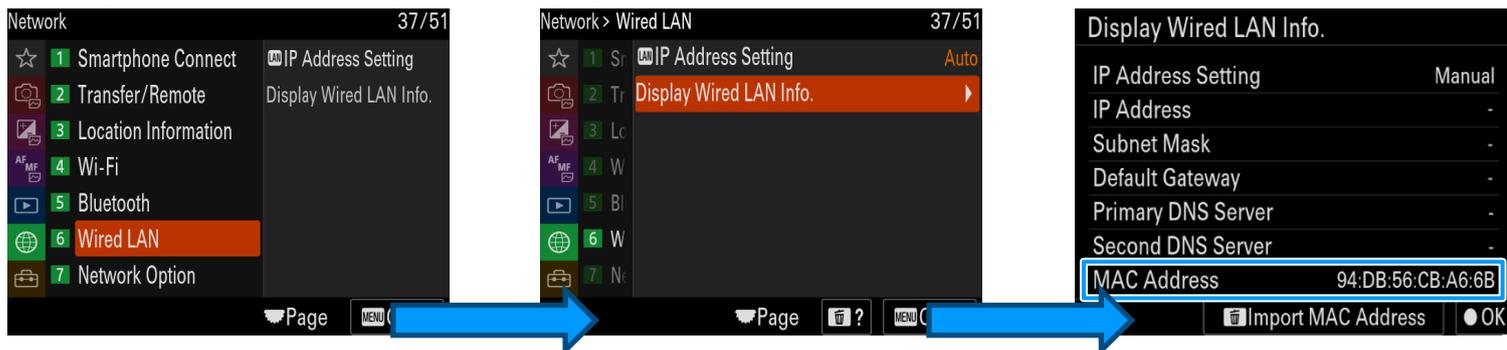
代替 DNS

IPv6

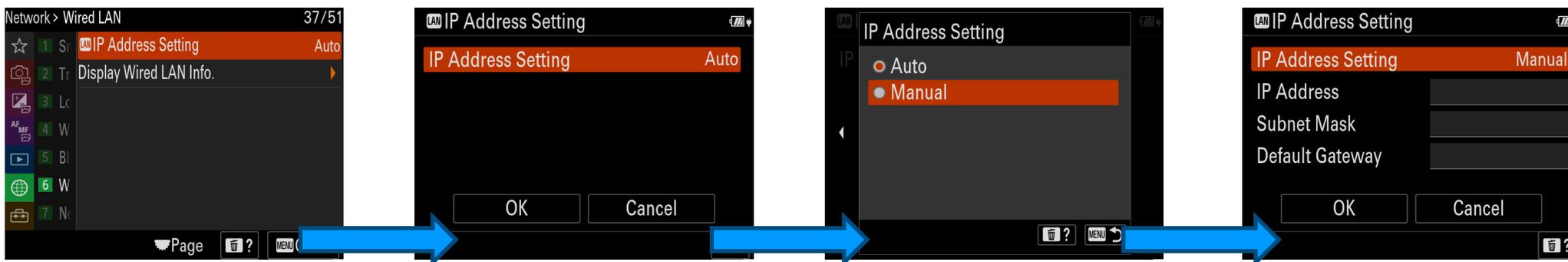
保存 キャンセル

## 準備3:カメラの設定

1. [MENU]→[ネットワーク]→[有線LAN]→[有線LAN情報表示]を開き、カメラのMACアドレスを予め控えておきます。

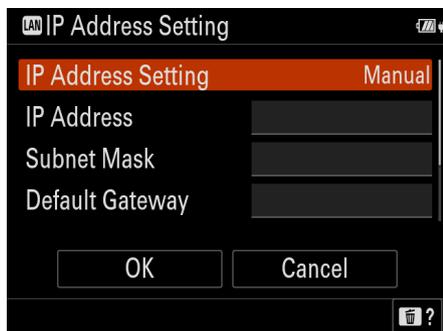


2. [MENU]→[ネットワーク]→[有線LAN]→[IPアドレス設定]を[マニュアル]に設定します。



## 準備3:カメラの設定

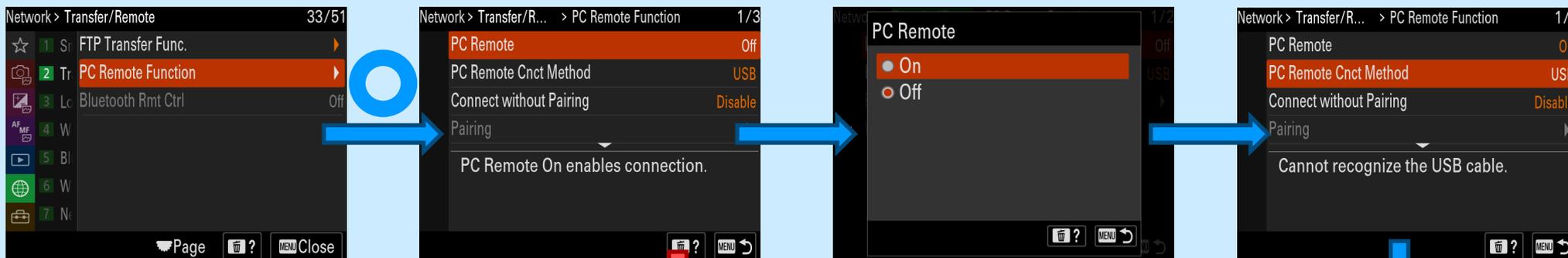
※設定値の欄をメモ書き用として「空」にしておりますので、ご自由にお使いください。



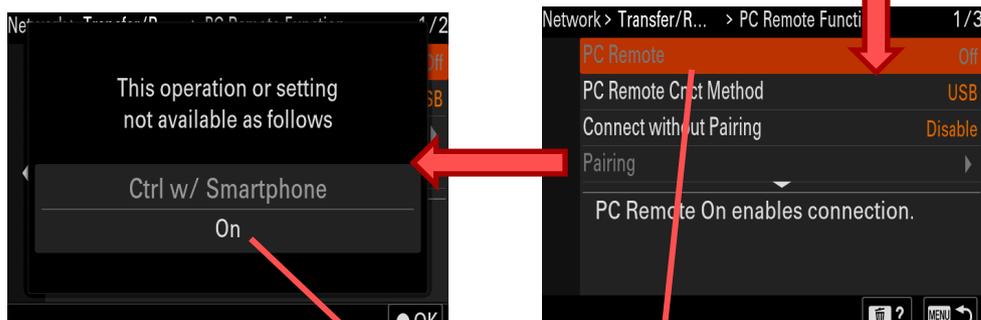
3. IPアドレスを[ . . . ]と入力します。
4. サブネットマスクを[ . . . ]と入力します。
5. ルーターを[ . . . ]と入力します。
6. プライマリDNSサーバーを[ . . . ]と入力します。
7. セカンダリDNSサーバーを[ . . . ]と入力します。
8. [OK]を選択します。

# 準備3:カメラの設定

9. カメラの[MENU]ボタンより、[ネットワーク]→[転送/リモート]→[PCリモート機能]より、[PCリモート]を[入]に設定します。
10. [PCリモート接続方式]を[有線LAN]に設定します。



[PCリモート]設定の文字色がグレーアウトしている場合



[PCリモート]設定を選択すると、[どのメニュー項目が『入』になっているので阻害されているか]が表示されます。

[PCリモート]設定が[入]の場合、ライブビューにLANマークが表示されます。ただし、この段階ではEthernetケーブルを接続・認識していないため、LANマークの色はグレーとなります。

